

# eo光多機能ルーター ご利用ガイド【詳細編】

## はじめに

このたびは、eO光多機能ルーターをお申し込みいただき誠にありがとうございます。本書には、本機器の設置・配線の仕方から、さまざまな機能の設定方法、困ったときのQ&Aまで詳しくご説明しておりますので、大切に保管してください。

### ■ マニュアル構成

eO光多機能ルーターには、本書を含めて以下のようなマニュアルがございます。ご利用の状況に合わせて必要なマニュアルをご覧ください。

#### eO光多機能ルーターご利用ガイド【基本編】

基本的な配線方法や、インターネットへの接続方法などをご案内しているマニュアルです。

eO光多機能ルーターをはじめてご利用になる場合は、まずこちらのマニュアルをご覧ください。設定を行ってください。



#### eO光多機能ルーターご利用ガイド【詳細編】

本書です。「基本編」ではご案内していない、eO光多機能ルーター本体の設定方法や、ハードウェア仕様などをご案内しています。

「基本編」と合わせてご活用ください。



#### eO光多機能ルーター (eo-RT100) の接続・設定方法 [Web マニュアル]

eOのホームページ (<https://eonet.jp/p/31001/>) にて掲載しているHTML形式のマニュアルです。

本書ではご案内していない、eO光多機能ルーター本体の詳細な機能説明をご確認いただくことができます。

#### おことわり

- 本製品は、eO光ネット回線に接続し使用されることを前提に設計、製造されています。eO光ネット回線以外では使用しないでください。
- 本製品の故障・誤動作・不具合・通信不良、停電・落雷などの外的要因、第三者による妨害行為などの要因によって、通信機会を逃したために生じた損害などの経済損失につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- 通信内容の秘密保持の漏洩、改ざん、破壊などによる経済的・精神的損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねます。
- eO光多機能ルーターご利用ガイド【詳細編】の記載内容は、将来予告なく変更されることがあります。

## 第1章 はじめにお読みください

1-1章	本機器の特徴	5
1-2章	本機器でご利用いただける機能と配線について	6
1-3章	eO光多機能ルーターの各部の名称と働き	12
1-4章	機器の設置方法	15

## 第2章 eO光多機能ルーター クイック設定Webのご案内

2-1章	eO光多機能ルーター クイック設定Webについて	19
2-2章	eO光多機能ルーター クイック設定Webの開き方	21
2-3章	eO光多機能ルーター クイック設定Webの使い方	23
2-4章	パソコンとスマートフォンの設定	25

## 第3章 eO光多機能ルーター本体の設定方法

3-1章	本体設定のご案内	62
3-2章	ルーターモードを切り替える方法	63
3-3章	DHCPサーバー機能を有効(無効)にする	66
3-4章	ログインパスワードを変更する	68
3-5章	本機器を再起動する	70
3-6章	本機器を初期化する	72
3-7章	本機器の設定を保存・復元する	75

## 第4章 無線LANの設定方法

4-1章	無線LAN設定のご案内	80
4-2章	2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効(無効)にする	81
4-3章	セカンダリーSSIDを有効(無効)にする	83
4-4章	ネットワーク名(SSID)を変更する	87
4-5章	セキュリティー強度を変更する	90
4-6章	暗号化キーを変更する	99
4-7章	WPSで無線の設定を行う	103
4-8章	無線LANを手動で設定する	107

## 第5章 無線LANセキュリティーの設定方法

5-1章	無線LANのセキュリティーについて	127
5-2章	SSIDステルス機能の設定	128
5-3章	MACアドレスフィルタリング機能の設定	130
5-4章	ネットワーク分離機能の設定	136

## 第6章 eO光電話の設定方法

6-1章	eO光電話のお申し込み状態について	140
6-2章	eO光電話の設定(固定電話)	141

## 第7章 トラブルシューティング

### 付録

同梱物の一覧	158
本機器のバージョンアップの方法	159
無線LANご利用時のセキュリティーに関するご注意	160
eO光多機能ルーター ハードウェア仕様	161
eO光多機能ルーターが対応している無線規格と速度について	163
索引	165
eO光多機能ルーターのご返却について	167
登録商標一覧	171



# 第1章 はじめにお読みください

## 1-1章 本機器の特徴

ここではeO光多機能ルーターの特徴的な機能についてご説明します。

### つなぐだけネットスタート (有線ルーター機能または、無線ルーター機能をご契約の場合)

本機器をeO光ネットの回線に接続して電源を入れるだけで、自動的にインターネットへの接続を行う機能です。そのため本機器では、インターネットご利用時に必要な接続アカウント (認証ID、認証IDパスワード) の設定は不要です。

また、接続中は、最新ファームウェアの確認も自動的に行われ、新しいファームウェアが見つかった場合は、本機器前面のアラームランプが橙色に点灯してお知らせします。バージョンアップの方法は「本機器のバージョンアップの方法 (159ページ)」をご覧ください。

### Wi-Fi通信 (無線ルーター機能をご契約の場合)

●本機器では、5GHz通信 (IEEE802.11ac、IEEE802.11n、IEEE802.11a) と2.4GHz通信 (IEEE802.11n、IEEE802.11g、IEEE802.11b) を同時に利用できます。※1

●デュアルチャネル機能

Wi-Fi通信で利用する通信チャネルの幅を20MHz幅から40MHz幅に拡大することにより、約2倍の通信速度を実現するデュアル通信機能を搭載しています。

※デュアルチャネル通信機能が利用可能な周波数帯は、2.4GHz帯 (計13チャネル) です。※1

●クワッドチャネル機能

IEEE802.11acの5GHz帯で利用可能なWi-Fi通信で利用する通信チャネルの幅を、20MHzから80MHzに拡大することにより、約4倍の通信速度を実現するクワッドチャネル通信機能を搭載しています。※1

●オートチャネルセレクトモード

起動時に、周囲にある他の無線LAN機器のチャネルの利用状況をチェックして、電波状態の良いチャネルを自動で選択し設定します。そのため電波干渉の影響が少なく混雑していないチャネルを使用することができます。

●WPS

WPSに対応した機器であれば、Wi-Fiの設定をかんたんに行っていただけます。(※WPSとは、Wi-Fiの接続・セキュリティーの設定をかんたんに行うための規格です)

※1 ご利用いただくには無線子機の規格が対応している必要があります。通信速度の規格値については「eO光多機能ルーター ハードウェア仕様 (161ページ)」の仕様をご確認ください。

## 1-2章 本機器でご利用いただける機能と配線について

ここではeO光多機能ルーターでご利用いただける機能と配線パターンについてご案内します。

### eO光多機能ルーター機能一覧

eO光多機能ルーターには複数の機能が備わっていますが、お申し込みいただいているオプション契約によって、ご利用いただける機能が異なります。

ご契約いただいている機能は、本機器前面のランプでご確認いただけます。

1 インターネット自動設定機能(有線ルーター機能)			
説明	必要なご契約	ご契約時のランプの状態	本書での表記
本機器を有線ルーターとして利用する機能です。 有効時には本機器とパソコンをLANケーブルでつなぐだけで自動的にインターネットの設定が完了します。	有線ルーター機能(無料) または 無線ルーター機能(有料)	「③eO光ネット」のランプが「点灯」・「点滅」している ※消灯時は未契約	
2 無線ルーター機能			
説明	必要なご契約	ご契約時のランプの状態	本書での表記
本機器の無線LAN接続を利用するための機能です。	無線ルーター機能(有料)	「④無線1(2.4GHz)」および「⑤無線2(5GHz)」のランプが「点灯」・「点滅」している ※消灯時は未契約	
3 eO光電話アダプター機能			
説明	必要なご契約	ご契約時のランプの状態	本書での表記
eO光電話をご利用いただくためのアダプターとして、本機器を利用するための機能です。	eO光電話(有料)	「⑥eO光電話」ランプが「点灯」・「点滅」している ※消灯時は未契約	

本機器前面のランプの詳しいご説明は、「eO光多機能ルーターの各部の名称と働き(12ページ)」をご覧ください。

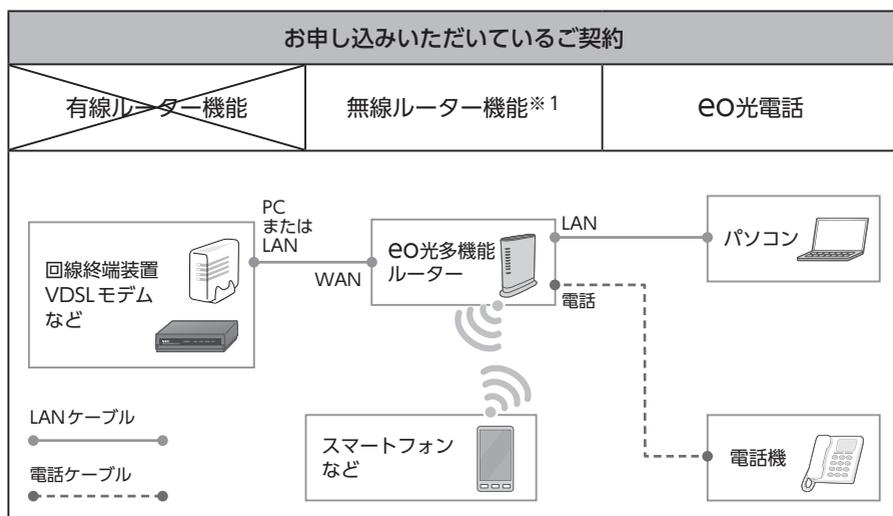
## EO光多機能 ルーター配線パターン例

ここではEO光多機能ルーターの配線パターンについてご案内します。  
ご希望の使い方に合った配線方法をご確認ください。

※インターネットへ接続するための基本的な配線図は、「EO光多機能ルーター ご利用ガイド【基本編】（別冊）」にて詳しくご案内しておりますので、そちらをご覧ください。

### パターンA

市販のルーターを利用せず、本機器のすべての機能を有効にして利用する場合



### EO光多機能ルーターでご利用いただける機能

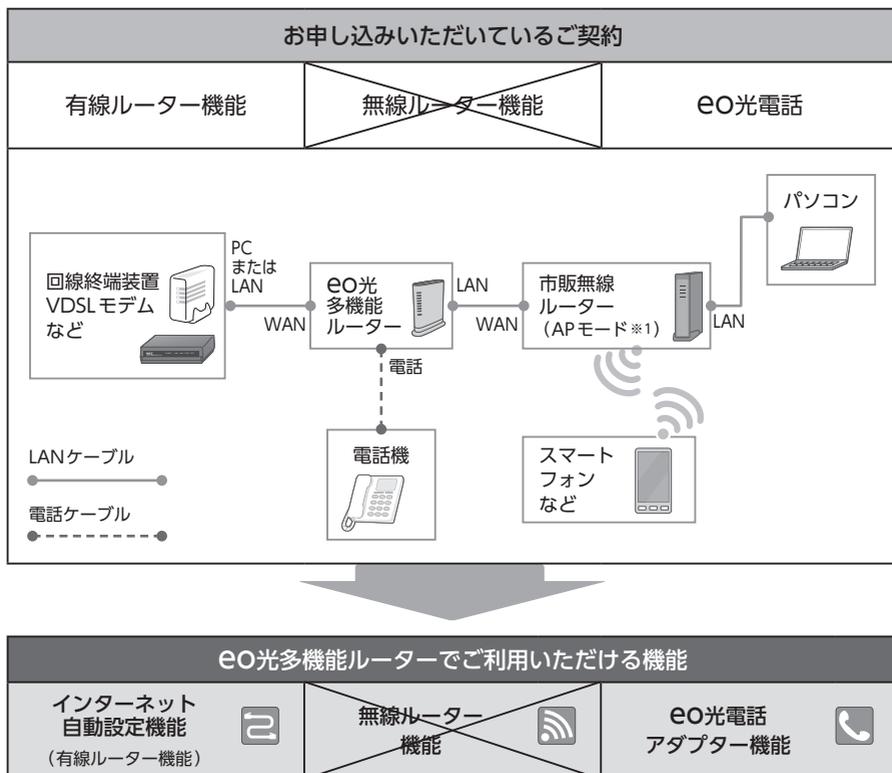
<b>インターネット 自動設定機能</b> (有線ルーター機能)	<b>無線ルーター 機能</b>	<b>EO光電話 アダプター機能</b>
---	----------------------	--------------------------

※1 無線ルーター機能には、有線ルーター機能も含まれます。

## パターンB

本機器の無線機能を利用せず、市販のルーターの無線機能を利用する場合

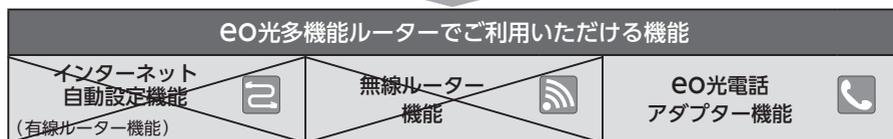
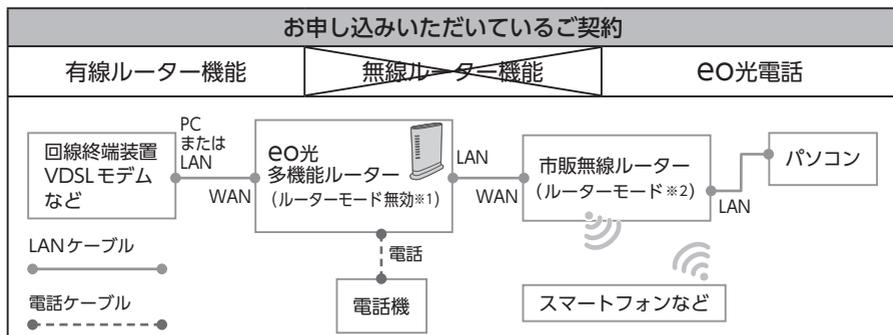
はじめにお読みください



※1 市販ルーターの無線機能をご利用いただく場合は、市販ルーターを「APモード」に切り替えてご利用ください。

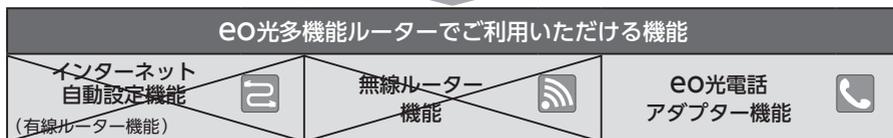
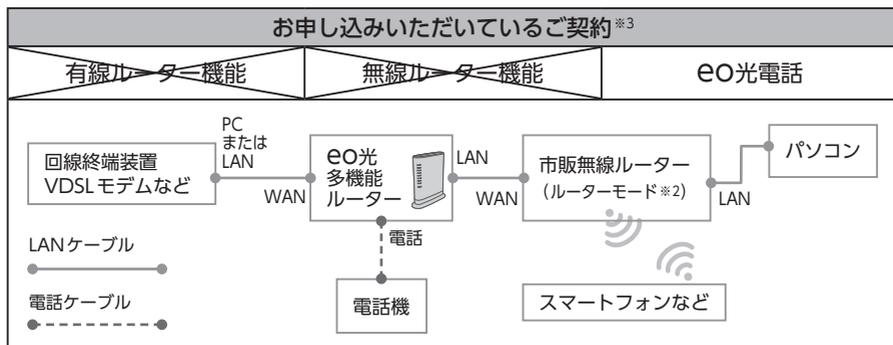
## パターンC

本機器のルーター機能を利用せず、市販のルーターでインターネット接続を行う場合



## パターンD

本機器のルーター機能を利用せず、EO光電話のアダプターとしてのみ利用する場合

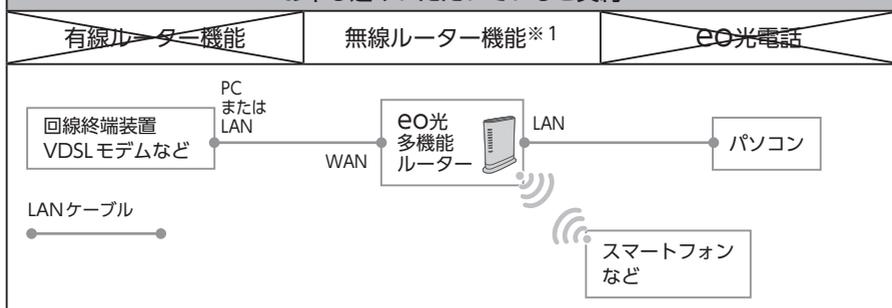


- ※1 本機器のルーター機能を無効にした上で、市販のルーターにインターネットの設定を行う必要があります。インターネット自動設定機能がご利用いただけなくなりますので、特別な事情がない限り、パターンBなどの配線をご利用いただくことをおすすめします。
- ※2 本機器のルーター機能を利用せず、市販ルーターにPPPoE設定を行う場合、IPv6接続はご利用いただけません。
- ※3 有線ルーター機能をお申し込みでない場合、EO光多機能ルーターのルーター機能は自動的に無効になります。ルーター機能を有効にしたい場合は、有線ルーター機能をお申し込みいただく必要があります。

## パターンE

### 本機器の無線ルーター機能を利用し、EO光電話はご契約されていない場合

お申し込みいただいているご契約



EO光多機能ルーターでご利用いただける機能

インターネット 自動設定機能 	無線ルーター 機能 	<del>EO光電話 アダプター機能 </del>
---	--	--

※1 無線ルーター機能には、有線ルーター機能も含まれます。

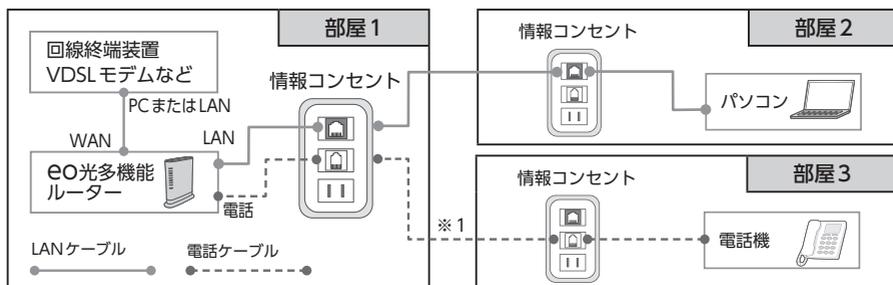


EO光電話をご契約で、EO光多機能ルーターを電話機やパソコンとは別の部屋で利用したい場合は、次のページもご覧ください。

## EO光多機能ルーターと電話機やパソコンを別の部屋で利用したい場合の配線パターン例

EO光多機能ルーターと電話機やパソコンを、別の部屋で利用したい場合の配線例をご紹介します。

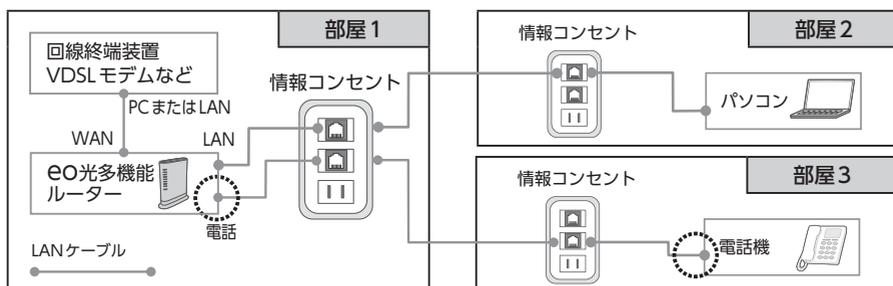
### パターンA 宅内LAN配線を行っている場合



※1 別の部屋で利用する場合、本機器を設置した部屋から、電話機を設置する部屋へは、電話配線の工事が必要です。

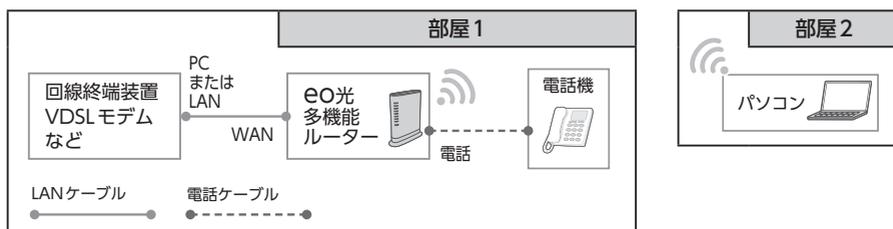
### パターンB 宅内LAN配線を行っているが、電話を設置する部屋に電話配線の工事を行っていない場合

本機器を設置した部屋と、電話機を設置する部屋との間に、電話配線の工事を行っていない場合、の個所でLANケーブルの先端に、「RJ45-RJ11変換コネクター」※2を装着していただくことをおすすめします。



※2 LANケーブルの差し込み口を、電話線の差し込み口に変換するコネクターです。家電量販店などでご購入いただけます。

### パターンC 宅内LAN配線を行っていない場合



※3 お客さまの室内環境や電波状況により、無線接続がご利用いただけない場合があります。

## 1-3章 eO光多機能ルーターの各部の名称と働き

eO光多機能ルーター前面と背面のランプの種類と状態についてご案内します。

### eO光多機能ルーター（前面）



<ランプ部拡大>

- ① 電源
- ② アラーム
- ③ eo光ネット
- ④ 無線 1 (2.4GHz)
- ⑤ 無線 2 (5GHz)
- ⑥ eo光電話
- ⑦ 電話 1
- ⑧ 電話 2
- 無線設定 (WPS)

ランプ表示		
ランプの種類	ランプの色 (つきかた)	状態
① 電源	緑 (点灯)	電源が入っているとき
	緑 (点滅)	本体背面の初期化ボタンにより初期化を行っているとき
	橙 (点灯)	WPSで無線LAN接続の設定が完了したとき
	橙 (点滅)	WPSで無線LAN接続が行われているとき
	赤 (点灯)	WPSで無線LAN接続の設定が失敗したとき
	消灯	電源が入っていないとき
② アラーム	緑 (点滅)	お届け時および初期化時
	橙 (点灯)	新しいファームウェアがリリースされた時など
	橙 (早い点滅)	設定情報書き込み時
	橙 (遅い点滅)	eO光多機能ルーター管理サーバーアクセス時
	赤 (点灯)	本体起動中または機器故障時
	赤 (遅い点滅)	eO光多機能ルーター管理サーバーアクセス失敗時
	消灯	本体が正常な状態
③ eo光ネット	緑 (点灯)	IPv6とIPv4でeo光ネットの接続に成功しているとき
	緑 (早い点滅)	IPv6でeo光ネットの接続試行中
	橙 (点灯)	IPv4でeo光ネットの接続に成功しているとき
	橙 (早い点滅)	IPv4でeo光ネットの接続試行中
	赤 (点灯)	IPv6とIPv4でeo光ネットの接続に失敗しているとき
	赤 (点滅)	IPv6でeo光ネットの接続に成功しているとき

ランプの種類	ランプの色 (つきかた)	状態
③ eo光ネット [つづき]	消灯	EO光ネットまたはルーター機能をご契約されていないとき 回線終端装置とEO光多機能ルーターが接続できていないとき ※以下をご確認ください ・LANケーブルがEO光多機能ルーターのWANポートの奥まで差し込まれていない ・LANケーブルが損傷している ・ONU(回線終端装置)の電源が切れている
④ 無線1 (2.4GHz)	緑(点灯)	2.4GHz帯の無線LAN通信が利用可能なとき
	緑(点滅)	2.4GHz帯の無線LAN通信でデータを送受信中のとき
	橙(点灯)	2.4GHz帯の無線LAN通信が無効になっているとき
	赤(点灯)	2.4GHz帯の無線LAN通信と干渉する電波を検出したとき
	消灯	無線ルーター機能をご契約されていないとき
⑤ 無線2 (5GHz)	緑(点灯)	5GHz帯の無線LAN通信が利用可能なとき
	緑(点滅)	5GHz帯の無線LAN通信でデータを送受信中のとき
	橙(点灯)	5GHz帯の無線LAN通信が無効になっているとき
	赤(点灯)	5GHz帯の無線LAN通信と干渉する電波を検出したとき
	赤(点滅)	DFS(Dynamic Frequency Selection)が動作中のとき ※ 1
	消灯	無線ルーター機能をご契約されていないとき
⑥ eo光電話	緑(点灯)	EO光電話がご利用可能なとき(待ち受け中)
	緑(遅い点滅)	EO光電話1番号のみご利用可能なとき(2番号サービス契約時)
	緑(点滅)	電話着信中・通話中
	橙(点滅)	EO光電話サーバーと接続試行中
	赤(点灯)	EO光電話サーバーとの認証に失敗したとき
	赤(点滅)	EO光電話サーバーとの接続に失敗したとき
	消灯	EO光電話のご契約をされていないとき
⑦ 電話1	緑(点灯)	電話利用中
	緑(早い点滅)	電話着信時
	緑(点滅)	電話機からのダイヤル信号受信時 ※ 2
	消灯	電話1の電話機が待ち受け状態のとき
⑧ 電話2	緑(点灯)	電話利用中
	緑(早い点滅)	電話着信時
	緑(点滅)	電話機からのダイヤル信号受信時 ※ 2
	消灯	電話2の電話機が待ち受け状態のとき

※1 DFSとは5GHz帯の無線LAN通信が気象レーダーなどに影響を与えないよう、使用する周波数帯を変更する機能です。

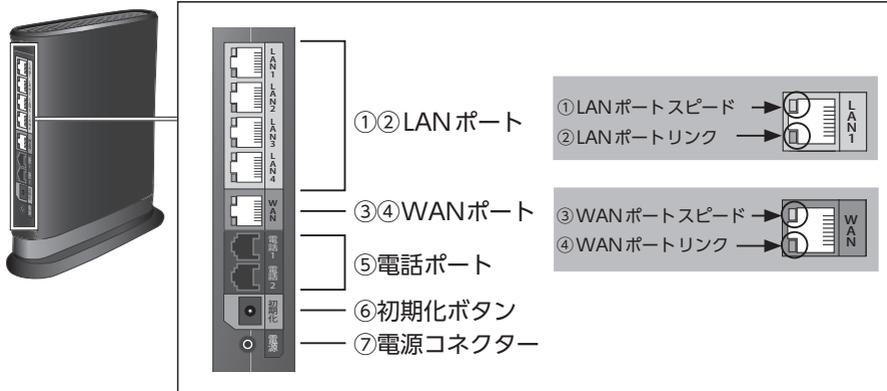
※2 ダイヤル信号受信時の点滅は、点灯0.25秒⇒消灯0.25秒です。

設定ボタン	
名称	説明
無線設定(WPS)	WPS機能を利用して無線設定を行う場合に使用します

早い点滅 …… 点灯0.2秒⇒消灯0.2秒を繰り返します。  
遅い点滅 …… 点灯1.0秒⇒消灯1.0秒を繰り返します。  
点滅 …… 点灯0.5秒⇒消灯0.5秒を繰り返します。

## EO光多機能ルーター（背面）

### <ランプ部拡大>



ランプ表示		
ランプの種類	ランプの色 (つきかた)	状態
① LAN 側 スピード	緑 (点灯)	1000Mbps で接続が確立しているとき
	橙 (点灯)	100Mbps で接続が確立しているとき
	消灯	10Mbps で接続が確立しているとき
② LAN 側 リンク	緑 (点灯)	LAN 側 (パソコンなど) のリンクが確立しているとき
	緑 (点滅)	LAN 側とデータを送受信しているとき
	消灯	LAN 側と接続ができていないとき
③ WAN 側 スピード	緑 (点灯)	1000Mbps で接続が確立しているとき
	橙 (点灯)	100Mbps で接続が確立しているとき
	消灯	10Mbps で接続が確立しているとき
④ WAN 側 リンク	緑 (点灯)	WAN 側 (回線終端装置など) の接続が確立しているとき
	緑 (点滅)	WAN 側とデータを送受信しているとき
	消灯	WAN 側と接続ができていないとき

名称	説明
⑤ 電話ポート	EO光電話で使用する電話機を接続するポートです
⑥ 初期化ボタン	本機器を初期化するときに使用します ※
⑦ 電源コネクター	ACアダプターを差し込むコネクターです

※初期化ボタンを押すと設定が全てお届け時の状態となるためご注意ください。

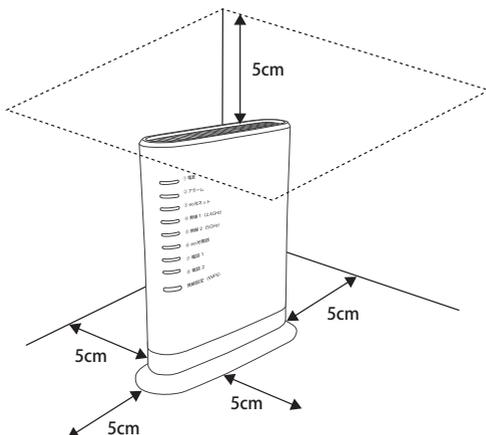
## 1-4章 機器の設置方法

ここではeO光多機能ルーターの設置方法についてご説明します。

### 設置場所について

本機器は、前後左右5cm、上5cmにパソコンや壁などのものがない場所に設置してください。

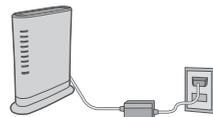
壁掛けの場合は壁掛け面を除きます。



### 警告

ACアダプターを接続および設置する際は、以下のことにご注意ください。

- ACアダプターは、必ず本機器に添付のものをお使いください。また、本機器に添付のACアダプターは、他の製品に使用しないでください。
- 風通しの悪い場所に設置しないでください。
- ACアダプターに物をのせたり、布をかけたりしないでください。
- ACアダプター本体が宙吊りにならないよう設置してください。
- たこ足配線にしないでください。



### 注意

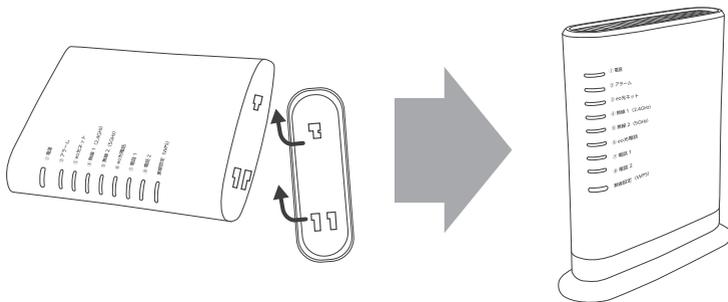
- 狭い場所や壁などに近づけて設置しないでください。内部に熱がこもり、破損したり火災の原因となることがあります。
- 本機器の上にものを置いたり、重ね置きはしないでください。
- 本機器は横置きには対応しておりません。縦置きまたは壁掛けにてご利用ください。

## 縦置きの場合

1

スタンドを本体底面に差し込み、本体を立てる

スタンドの凸部を本体下部のスタンド用取り付け穴に差し込みます。「カチッ」と音がするまで差し込んでください。

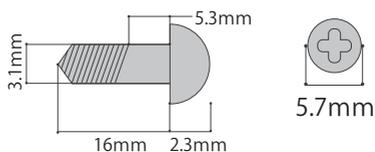


## 壁掛けの場合

! ご注意ください

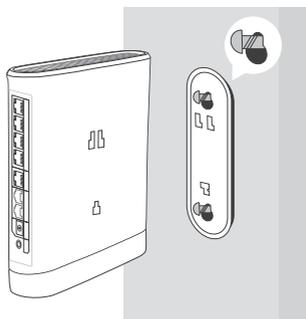
壁掛け用ネジ(2本)は  
お客さまでご用意ください。

<壁掛け用ネジ推奨サイズ>



1

本体を取り付ける位置を決め、スタンドを壁掛け用のネジで壁に取り付ける

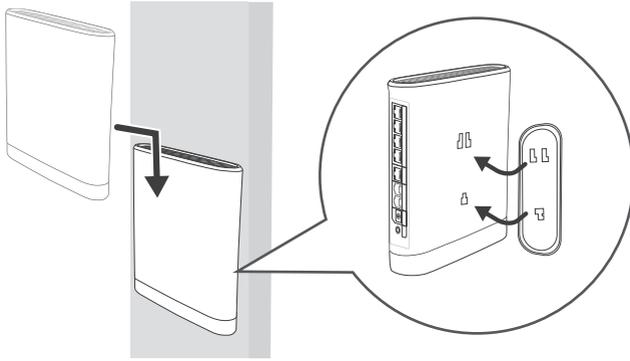


## 2

## 本体側面をスタンドに引っ掛ける

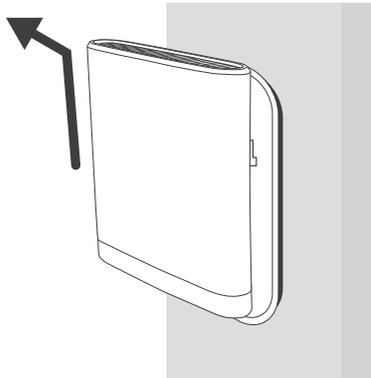
スタンドの凸部を本体側面のスタンド用取り付け穴に差し込みます。

「カチッ」と音がするまで差し込んでください。



## ? こんな時は

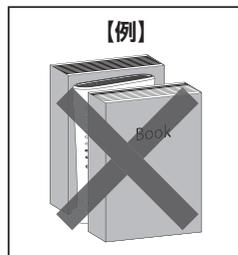
壁から取り外す場合は、図のように本体を上側へ引き上げて、取り外してください。  
取り外すときは、本体の両側を持ってください。





## 注意

- 大きな衝撃や振動などが加わる場所には設置しないでください。また、垂直面以外の壁や天井などには設置しないでください。振動などで落下し、故障、けがの原因となります。
- ベニヤ板などのやわらかい壁には設置しないでください。確実に固定できる場所に設置してください。ネジが外れ落下し、故障、けがの原因となります。
- 壁掛け設置されている状態で、本機器にケーブルを接続したり、スイッチの操作などを行う際には、必ず本商品を手で支えながら行ってください。落下すると、故障、けがの原因となります。
- 本機器を落とさないでください。落下によって故障の原因となったり、そのまま使用すると火災・感電の原因となることがあります。万一、本機器を落としたり破損した場合は、すぐに本機器のACアダプターをコンセントから抜いて、裏表紙記載のeOサポートダイヤルにご連絡ください。
- 通風孔をふさがないでください。右図の例のように通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。



# 第2章 eO光多機能ルーター クイック設定 Webのご案内

## 2-1章 eO光多機能ルーター クイック設定Webについて

第2章では、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」についてご案内します。

### 「eO光多機能ルーター クイック設定Web」とは？

eO光多機能ルーター本体の設定は、「Microsoft Edge」「Google Chrome」「Safari」などのブラウザソフトを利用して設定画面にアクセスすることで行えます。

eO光多機能ルーターの設定画面を「eO光多機能ルーター クイック設定Web」と言います。



「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の画面

### ✓ チェック

- 「eO光多機能ルーター クイック設定Web」で行える設定の詳細は、「eO光多機能ルーター (eo-RT100) の接続・設定方法」[Webマニュアル] (<https://eonet.jp/p/31001/>)」をご覧ください。  
※インターネットに接続されている必要があります。
- 使用している画面の表示は、ご利用のブラウザやOSによって異なります。

eO光多機能ルータークイック設定Webのご案内

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」での設定に対応したブラウザ

OS	対応しているブラウザ
Windows	Firefox Google Chrome Microsoft Edge
Mac OS	Safari Firefox Google Chrome

第2章でご案内している操作・設定方法について

章題	説明	関係するご契約
第2-2章 eO光多機能ルーター クイック 設定Webの開き方	「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を表示させる方法についてご案内します。	 全てのお客さま
第2-3章 eO光多機能ルーター クイック 設定Webの使い方	「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の使い方についてご案内します。	 全てのお客さま
第2-4章 パソコンとスマートフォンの 設定	「eO光多機能ルーター クイック設定Web」ご利用時のパソコンの設定方法をご案内します。	 全てのお客さま

## 2-2章 eo光多機能ルーター クイック設定Webの 開き方

ここでは「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方をご案内します。画面はご利用のOSやブラウザ（Microsoft Edge・Google Chrome・Safariなど）によって異なります。

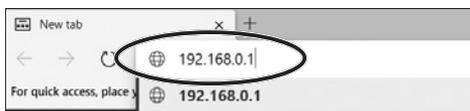
1

ご利用のブラウザ（Microsoft Edge・Google Chrome・Safariなど）を起動します。



2

ブラウザのアドレス欄に「192.168.0.1」と入力し、キーボードの「Enter」または「return」を押します。



3

はじめて設定される場合は、「管理者パスワード」の設定が必要です。「パスワード」および「パスワード再入力」に、「パスワードに設定したい任意の文字列」を半角英数字で入力します。

? こんな時は

この画面が表示されない場合は、手順5へお進みください。



! ご注意ください

ここで設定されたパスワードは、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を表示する場合には必要になりますので、忘れないようにメモなどにお控えください。

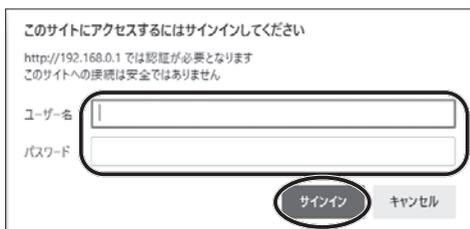
「設定」をクリックします。

4



ログイン画面が表示されますので、各項目を入力します。  
「サインイン (または『ログイン』)」をクリックします。

5



「ユーザー名  
(または『名前』)」

… admin

「パスワード」

…手順3で設定していた  
パスワード

下の画面が表示されれば、「eo光多機能ルーター クイック設定Webの開き方」は完了です。  
各項目の設定方法は、第3章以降をご覧ください。

6



? こんな時は

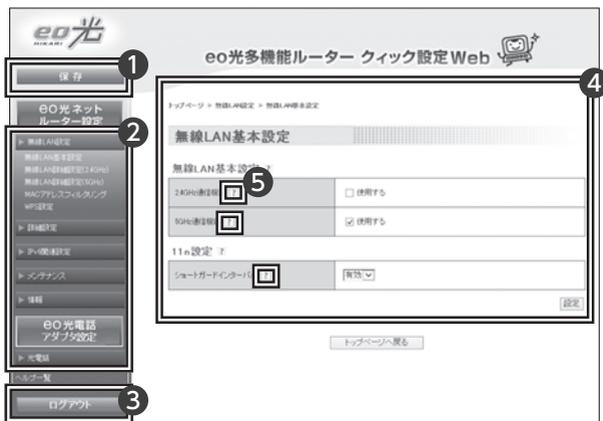
「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の画面が正常に表示されない場合は、「『eo光多機能ルーター クイック設定Web』が開かない」154ページをご覧ください。

## 2-3章 eO光多機能ルーター クイック設定Webの使い方

ここでは「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の使い方をご案内します。

### 「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の使い方

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を開いていただくと、下のよう画面が表示されます。



項目の説明	
①	設定を保存するボタンです。設定を変更された場合は、必ず「保存」をクリックして設定を保存してください。
②	設定メニューです。「無線LAN設定※1」「詳細設定※2」「IPv6関連設定※2」「メンテナンス」「情報※2」「光電話(または『eO光電話』)※3」のそれぞれのタイトル項目をクリックすると、詳細なメニューが表示されます。 
③	ログアウトのボタンです。クリックすると「eO光多機能ルーター クイック設定Web」からログアウトします。
④	設定画面です。設定メニューで選択したタイトル項目の設定画面が表示されます。
⑤	各項目の「[?]」をクリックすると、ヘルプ画面が表示されます。ヘルプ画面では、各項目の内容や入力できる文字列の条件などがご確認いただけます。

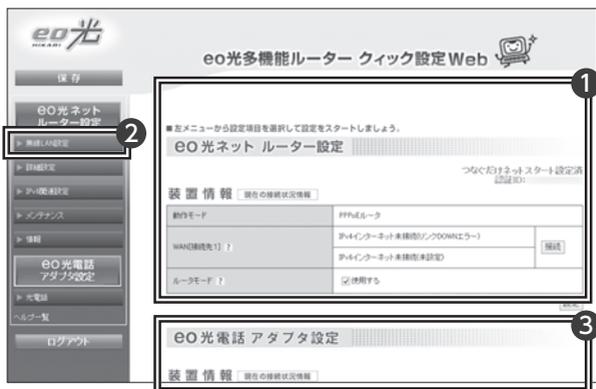
※1 無線ルーター機能のお申し込みをされていない場合は、クリックすると「無線サービスのご契約なし」と表示されます。

※2 有線ルーター機能のお申し込みをされていない場合は、項目が表示されません。

※3 eO光電話をご契約でない場合は、項目が表示されません。

## ご契約状態の確認方法

EO光多機能ルーターは、お申し込みいただいているサービスによって、ご利用いただける機能が異なります。



機能一覧	機能の説明	ご確認方法
【1】 有線ルーター機能	EO光多機能ルーターを有線ルーターとして利用する機能です。 有線ルーター機能、または無線ルーター機能のお申し込みが必要です。	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面に「EO光ネットルーター設定」(①)が表示されていればご利用いただけます。  ※「WAN [接続先]」が「利用可能」となっていれば、正常にインターネットへの接続ができています。
【2】 無線ルーター機能	EO光多機能ルーターの無線LAN通信機能を有効にする機能です。 ご利用には、無線ルーター機能のお申し込み(有料)が必要です。	左のメニュー項目で「無線LAN設定」(②)をクリックし、下に詳細なメニューが表示されればご利用いただけます。
【3】 EO光電話 アダプター機能	EO光電話をご利用いただくための機能です。 ご利用には、EO光電話サービス(有料)のお申し込みが必要です。	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面に「EO光電話アダプター設定」(③)が表示されていればご利用いただけます。
【4】 IPv6 接続機能	IPv6 接続をご利用いただける機能です。	「EO光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面で、「WAN [接続先]」に「IPv6 ご利用可能(または「未接続」)」と表示されていればご利用いただけます。

## 2-4章 パソコンとスマートフォンの設定

ここでは「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を利用するためのパソコンの設定方法についてご案内します。

### ✓ チェック

本章の設定は、「第2-2章 eO光多機能ルーター クイック設定Webの開き方」で「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を表示することができなかった場合のみ必要です。

## Windowsをご利用の場合

### 1 パソコンのネットワークの設定 (Windows)

※Mac OSをご利用の場合は、37ページをご覧ください。

ご利用のOSをご確認いただき、該当のページへお進みください。

- ・Windows 11 … 本ページ
- ・Windows 10 … 28ページ

## パソコンのネットワークの設定 (Windows 11)

※ご利用のOSのバージョンによっては、画面遷移が異なる場合があります。

1 画面下部のメニューからスタートボタン[



2 「ネットワーク接続」をクリックします。



「ネットワークの詳細設定」をクリックします。

3



「ネットワーク アダプター オプションの詳細」をクリックします。

4



「イーサネット」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

5

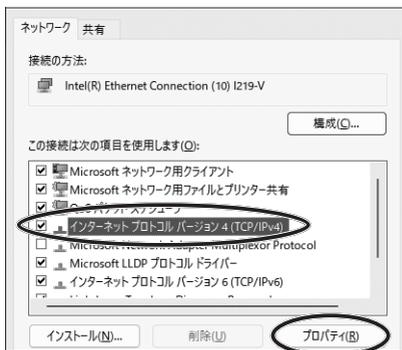


✓ チェック

無線をご利用の場合は「イーサネット」のアイコンではなく、「Wi-Fi」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

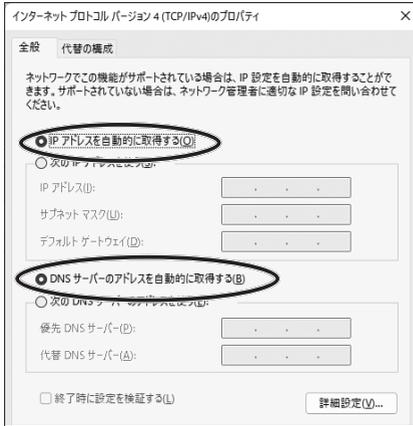
「インターネット プロトコル バージョン4 (TCP/IPv4)」を選択し、「プロパティ」をクリックします。

6



## 7

「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックが入っていることを確認します。  
「OK」をクリックします。



## ? こんな時は

EO光多機能ルーターの「ルーターモード」または「DHCPサーバー機能」のチェックを外した場合は、IPアドレスを固定に設定する必要があります。

詳しくは、「IPアドレスを固定に設定する方法 (Windows)」42ページをご覧ください。

## 8

「OK (または『閉じる』)」をクリックします。  
再度手順5をご覧ください、「インターネット プロトコル バージョン6」を選択し、同様の確認を行ってください。  
これで「パソコンのネットワークの設定 (Windows 11)」は完了です。  
続けて、「ブラウザーの設定 (Windows)」32ページへお進みください。



## パソコンのネットワークの設定 (Windows 10)

1

「スタート (  )」から「設定 (  )」をクリックします。



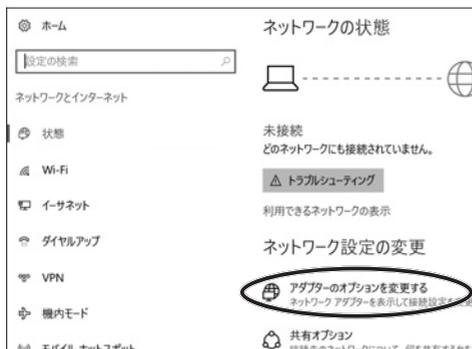
2

「ネットワークとインターネット」をクリックします。



3

「アダプターのオプションを変更する」をクリックします。



4

「イーサネット」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



#### ✓ チェック

無線をご利用の場合は「イーサネット」のアイコンではなく、「Wi-Fi」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

## 5

「インターネット プロトコル バージョン4」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



## 6

「IPアドレスを自動的に取得する」と「DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する」にチェックが入っていることを確認します。「OK」をクリックします。

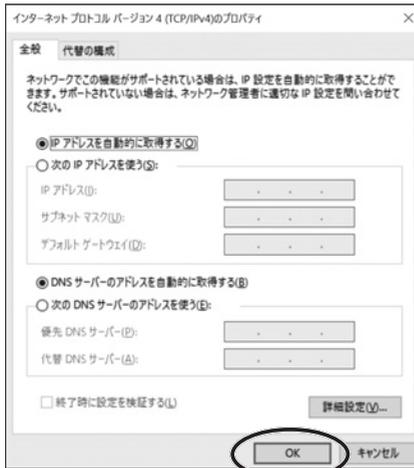


## ? こんな時は

eO光多機能ルーターの「ルーターモード」または「DHCPサーバー機能」のチェックを外した場合は、IPアドレスを固定に設定する必要があります。

詳しくは、「IPアドレスを固定に設定する方法 (Windows)」42ページをご覧ください。

「OK (または『閉じる』)」をクリックします。  
再度手順5をご覧ください、「インターネット プロトコル バージョン6」を選択し、同様の確認を行ってください。  
これで「パソコンのネットワークの設定 (Windows 10)」は完了です。  
続けて、「ブラウザーの設定 (Windows)」32ページへお進みください。



## 2 ブラウザーの設定 (Windows)

※Mac OSをご利用の場合は、40ページをご覧ください。

ここでは一例として「Microsoft Edge」を利用した場合の画面でご案内しています。

1

「Microsoft Edge (  )」をクリックします。



2

画面右上の「」をクリックし、「設定」をクリックします。



## 3

「設定」をクリックし、「Cookieとサイトのアクセス許可」をクリックします。



## 4

「Cookieとサイトデータの管理と削除」をクリックします。



5

Cookieデータの保存と読み取りをサイトに許可する(推奨)がオンになっている事を確認します。(オフになっていた場合はクリックしてオンにします。)  
 「←保存されたCookieとデータ」をクリックします。



6

「JavaScript」をクリックします。



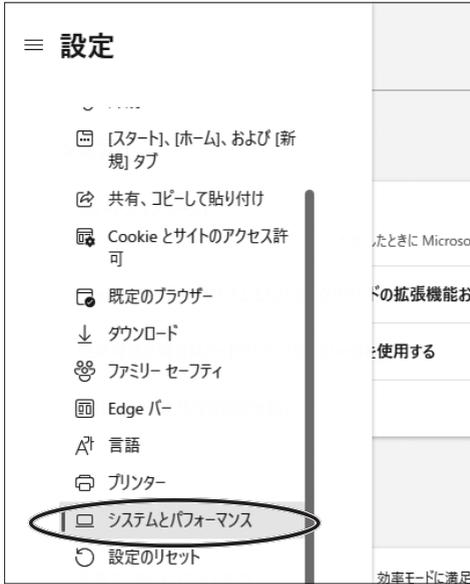
7

許可の欄がオンになっている事を確認します。  
 オフになっている場合は、クリックしてオンにします。「←サイトのアクセス許可」をクリックします。



## 8

「設定」をクリックし、「システムとパフォーマンス」をクリックします。



## 9

「コンピューターのプロキシ設定を開く」をクリックします。



「設定を自動的に検出する」「セットアップスクリプトを使う」がオフになっている事を確認します。(オンであった場合はクリックしてオフにします。)

画面右上の「×」をクリックします。  
これでブラウザーの設定は完了です。



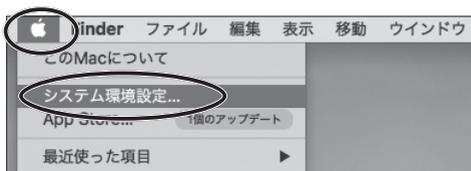
### 1 パソコンのネットワークの設定 (Mac OS)

※Windowsをご利用の場合は、25ページをご覧ください。

#### パソコンのネットワークの設定 (Mac OS)

1

「アップルメニュー (  )」から「システム環境設定」をクリックします。



2

「ネットワーク」をクリックします。



3

「Ethernet」またはご利用のネットワークアダプターの名称をクリックします。



4

「IPv4の設定」「詳細」をクリックします。



5

「IPv4の設定」「DHCPサーバを使用」を選択します。  
「IPv6の設定」「自動」を選択します。



? こんな時は

eO光多機能ルーターの「ルーターモード」または「DHCPサーバー機能」のチェックを外した場合は、IPアドレスを固定に設定する必要があります。

詳しくは、「IPv4アドレスを固定に設定する方法 (Mac OS)」49ページをご覧ください。

6

「OK」をクリックします。



7

「適用」をクリックします。

※適用がクリックできない場合は、そのままでも問題ありません。  
これでネットワークの設定は完了です。  
続けてブラウザの設定へお進みください。



## 2 ブラウザーの設定 (Mac OS)

※Windows をご利用の場合は、32ページをご覧ください。

ここでは一例として「Safari」を利用した場合の画面でご案内しています。

### ブラウザの設定 (Mac OS)

1

「Dock」から「Safari」をクリックします。



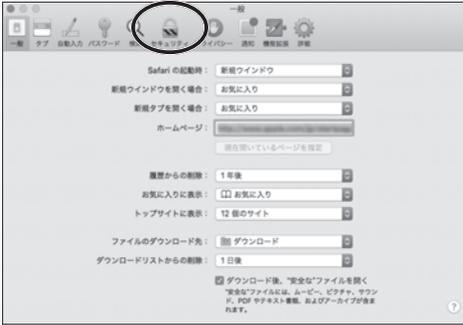
2

メニューバーの「Safari」をクリックします。  
「環境設定」をクリックします。



3

「セキュリティ」をクリックします。



4

「JavaScriptを有効にする」にチェックを入れます。  
これで「ブラウザの設定 (Mac OS)」は完了です。



## IPv4アドレスを固定に設定する方法

eO光多機能ルーターの「ルーターモード」または「DHCPサーバー機能」のチェックを外した場合は、以下の方法でIPv4アドレスを固定に設定する必要があります。

※eO光電話サービスを単独でご利用のお客さまや、無線ルーター機能または有線ルーター機能をお申し込みでないお客さまが、クイック設定Webにログインするためには本設定が必要です。

### IPアドレスを固定に設定する方法（Windows）

※ [ Mac OSをご利用の方は、49ページ  
Androidをご利用の方は、53ページ  
iOSをご利用の方は、57ページ ] をご覧ください。

ご利用のOSをご確認いただき、該当のページへお進みください。

・Windows 11 … 本ページ    Windows 10 … 44ページ

### IPv4アドレスを固定に設定する方法（Windows 11）

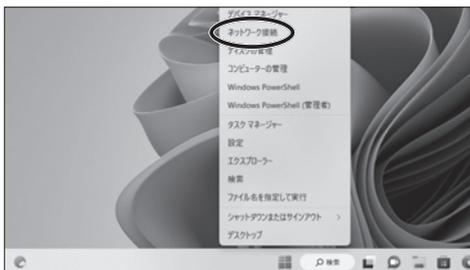
1

画面下部のメニューからスタートボタン[  ]を右クリックします。



2

「ネットワーク接続」をクリックします。



3

「ネットワークの詳細設定」をクリックします。



4

「ネットワーク アダプター オプションの詳細」をクリックします。



5

「イーサネット」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

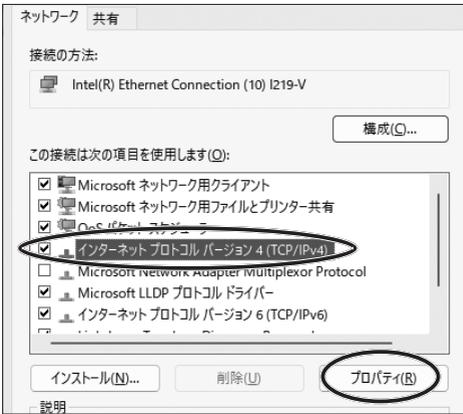


#### ✓ チェック

無線をご利用の場合は「イーサネット」のアイコンではなく、「Wi-Fi」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

6

「インターネットプロトコル バージョン4」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



続けて47ページへお進みください。

## IPv4アドレスを固定に設定する方法（Windows 10）

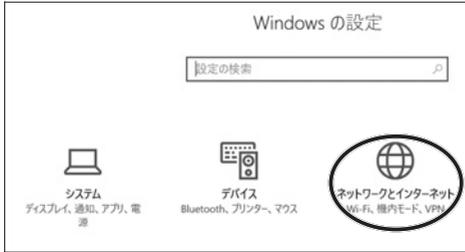
1

「スタート (  )」から「設定 (  )」をクリックします。



2

「ネットワークとインターネット」をクリックします。



3

「アダプターのオプションを変更する」をクリックします。



4

「イーサネット」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。



#### ✓ チェック

無線をご利用の場合は「イーサネット」のアイコンではなく、「Wi-Fi」のアイコンを右クリックし、「プロパティ」をクリックします。

# 5

「インターネットプロトコル バージョン4」を選択し、「プロパティ」をクリックします。



続けて 47 ページへお進みください。

以降の手順は共通になります。

「次のIPアドレスを使う」をクリックします。

1

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ

全般 代替の構成

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(A)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I):

サブネット マスク(L):

デフォルト ゲートウェイ(D):

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P):

各項目を入力します。

2

### ✓ チェック

ここでご案内している設定は、eO光多機能ルーターの「詳細設定」をお届け時の状態から変更されていない場合です。変更されている場合は、変更した設定に合った値をご入力ください。

インターネット プロトコル バージョン 4 (TCP/IPv4)のプロパティ

全般

ネットワークでこの機能がサポートされている場合は、IP 設定を自動的に取得することができます。サポートされていない場合は、ネットワーク管理者に適切な IP 設定を問い合わせてください。

IP アドレスを自動的に取得する(A)

次の IP アドレスを使う(S):

IP アドレス(I): 192 . 168 . 0 . 2

サブネット マスク(L): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルト ゲートウェイ(D): 192 . 168 . 0 . 1

DNS サーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次の DNS サーバーのアドレスを使う(E):

優先 DNS サーバー(P): 192 . 168 . 0 . 1

代替 DNS サーバー(A):

「IP アドレス」  
…192.168.0.XXX

※XXXには2～254の任意の値をご入力ください。複数の端末（パソコン・スマートフォンなど）を接続される場合は、すべて異なる値を入力する必要があります。

「サブネットマスク」  
…255.255.255.0

「デフォルト  
ゲートウェイ」  
…192.168.0.1

「優先 DNS サーバー」  
…192.168.0.1

3

「OK」をクリックします。

ください。

IPアドレスを自動的に取得する(Q)

次のIPアドレスを使う(S):

IPアドレス(I): 192 . 168 . 0 . 2

サブネットマスク(U): 255 . 255 . 255 . 0

デフォルトゲートウェイ(D): 192 . 168 . 0 . 1

DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する(B)

次のDNSサーバーのアドレスを使う(S):

優先DNSサーバー(P): 192 . 168 . 0 . 1

代替DNSサーバー(A): . . .

終了時に設定を検証する(L)

詳細設定(O)...

OK キャンセル

4

「OK」または「閉じる」をクリックします。

これで「IPアドレスを固定に設定する方法 (Windows)」は完了です。

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」に正常にログインできることをご確認ください。

Realtek PCIe GBE Family Controller

構成(C)...

この接続は次の項目を使用します(Q):

- Microsoft ネットワーク用クライアント
- Microsoft ネットワーク用ファイルとプリンター共有
- QoS パケットスケジューラ
- インターネットプロトコルバージョン4 (TCP/IPv4)
- Link-Layer Topology Discovery Mapper I/O Driver
- Microsoft Network Adapter Multiplexor Protocol
- Microsoft LLDIP プロトコルドライバー

インストール(I)... 削除(D) プロパティ(P)

説明

伝送制御プロトコル/インターネットプロトコル。相互接続されたさまざまなネットワーク間の通信を提供する、既定のワイドエリアネットワークプロトコルです。

OK キャンセル

## IPv4アドレスを固定に設定する方法 (Mac OS)

- ※ [Windowsをご利用の方は、 42ページ]  
[Androidをご利用の方は、 53ページ] をご覧ください。  
[iOSをご利用の方は、 57ページ]

ここではMac OS 10.8を利用した場合の画面でご案内しています。

## IPv4アドレスを固定に設定する方法 (Mac OS)

1

「アップルメニュー (  )」から「システム環境設定」をクリックします。



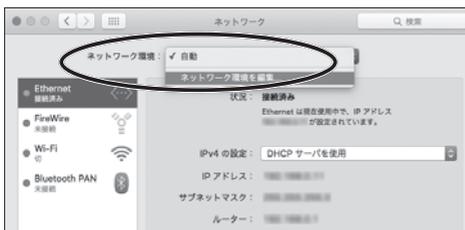
2

「ネットワーク」をクリックします。



3

「ネットワーク環境」のプルダウンメニューから、「ネットワーク環境を編集」をクリックします。



4

「**+**」をクリックします。  
 「入力項目」に任意の名前を入力します。  
 「完了」をクリックします。



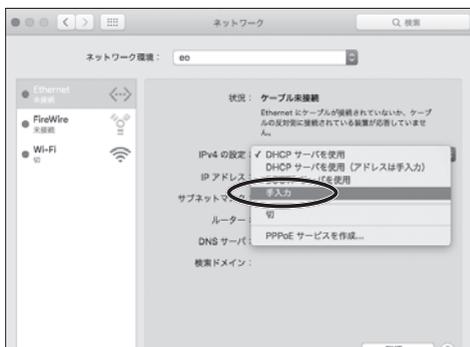
5

「ネットワーク環境」のプルダウンメニューから手順4で入力した任意の名前をクリックします。  
 「Ethernet」をクリックします。



6

「IPv4の構成」のプルダウンメニューから、「手入力」をクリックします。

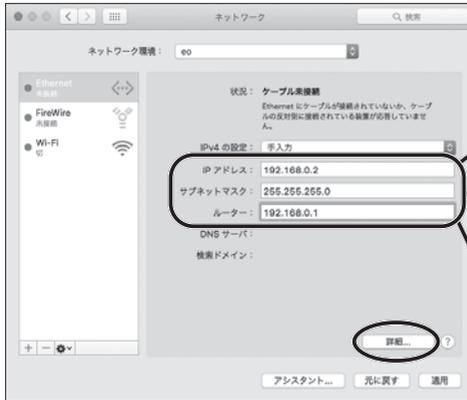


## 7

各項目を入力し、「詳細」をクリックします。

✓ チェック

ここでご案内している設定は、eO光多機能ルーターの「詳細設定」をお届け時の状態から変更されていない場合です。変更されている場合は、変更した設定に合った値をご入力ください。



「IPアドレス」

…192.168.0.XXX

※XXXには2～254の任意の値をご入力ください。複数の端末(パソコン・スマートフォンなど)を接続される場合は、すべて異なる値を入力する必要があります。

「サブネットマスク」

…255.255.255.0

「ルーター」

…192.168.0.1

## 8

「DNS」をクリックします。

「+」をクリックします。



9

入力欄に「192.168.0.1」と入力します。  
「OK」をクリックします。



10

「適用」をクリックします。  
これで「IPv4アドレスを固定に設定する方法（Mac OS）」は完了です。

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」に正常にログインできることを  
ご確認ください。



## IPv4アドレスを固定に設定する方法 (Android)

※ [ Windowsをご利用の方は、42ページ  
Mac OSをご利用の方は、 49ページ  
iOSをご利用の方は、 57ページ ] をご覧ください。

### IPv4アドレスを固定に設定する方法 (Android)

1

アプリケーション一覧の画面を表示し、「設定」をタップします。



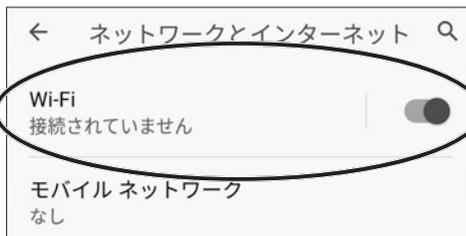
2

「ネットワークとインターネット」をタップします。



3

「Wi-Fi」をタップします。



## 4

一覧から本機器の「ネットワーク名 (SSID)」をタップします。



## ✓ チェック

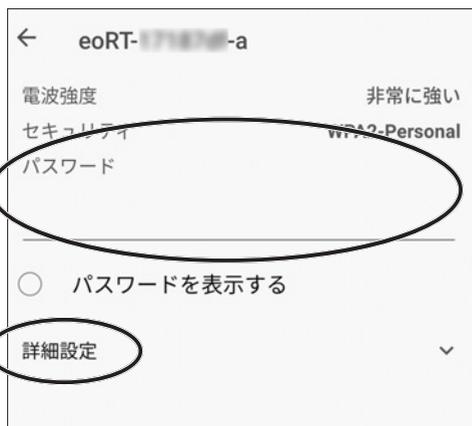
お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

## ? こんな時は

「OFF」と表示され、ネットワーク名 (SSID) が表示されない場合は、「OFF」をタップして「ON」に変更します。

## 5

「パスワード」に暗号化キー (無線接続用パスワード) を入力します。「詳細設定」をタップします。



## 6

画面をスクロールしていただき、「IP 設定」のプルダウンメニューから、「静的」を選択します。



## 7

各項目の入力と値を確認し、「接続」をタップします。

✓ チェック

ここでご案内している設定は、eO光多機能ルーターの「詳細設定」をお届け時の状態から変更されていない場合です。変更されている場合は、変更した設定に合った値をご入力ください。

← eoRT-17187878-a

プライバシー  
ランダムな MAC を使用する (デフォルト.. ▾)

IP アドレス  
192.168.0.8

ゲートウェイ  
192.168.0.1

ネットワークプレフィックス長  
24

DNS 1  
192.168.0.1

DNS 2

キャンセル 接続

「IPアドレス」

…192.168.0.XXX

※XXXには2～254の任意の値をご入力ください。複数の端末(パソコン・スマートフォンなど)を接続される場合は、すべて異なる値を入力する必要があります。

「ゲートウェイ」

…192.168.0.1

「ネットワーク  
プレフィックス長」

…「24」と表示されていることを確認します。

「DNS 1」

…192.168.0.1

## 8

本機器の「ネットワーク名 (SSID)」に「接続済み」と表示されれば、設定は完了です。

← Wi-Fi

ON

eoRT-17187878-a  
接続済み

## IPv4アドレスを固定に設定する方法 (iOS)

※ [Windowsをご利用の方は、42ページ]  
[Mac OSをご利用の方は、49ページ] をご覧ください。  
[Androidをご利用の方は、53ページ]

### IPv4アドレスを固定に設定する方法 (iOS)

1

「設定」をタップします。



2

「Wi-Fi」をタップします。



## 3

「Wi-Fi」が「有効」になっていることを確認します。



## ? こんな時は

「Wi-Fi」が「無効」になっている場合は、「有効」に切り替えてください。

## 4

本機器の「ネットワーク名 (SSID)」の右側に表示されている「**i**」をタップします。



## ✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

## 5

「手動」をタップします。  
各項目を入力します。

✓ チェック

ここでご案内している設定は、eO光多機能ルーターの「詳細設定」をお届け時の状態から変更されていない場合です。変更されている場合は、変更した設定に合った値をご入力ください。

手入力のIP	
IPアドレス	192.168.0.8
サブネットマスク	255.255.255.0
ルーター	192.168.0.1

「IPアドレス」

…192.168.0.XXX

※XXXには2～254の任意の値をご入力ください。複数の端末(パソコン・スマートフォンなど)を接続される場合は、すべて異なる値を入力する必要があります。

「サブネットマスク」

…255.255.255.0

「ルーター」

…192.168.0.1

## 6

「DNSを構成」をタップします。

このネットワークに接続	
IPV4アドレス	
IPを構成	手動 >
ルーター	192.168.0.1
DNS	
DNSを構成	自動 >

## 7

「手動」をタップします。  
DNSサーバの欄に「192.168.0.1」と入力します。  
「保存」をタップします。



## 8

「このネットワークに接続」をタップします。



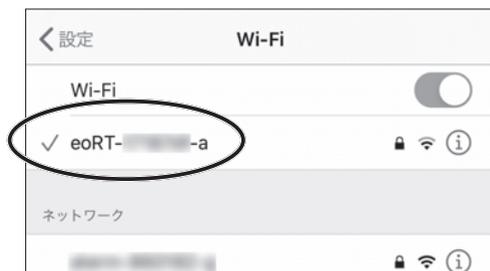
9

パスワードに暗号化キー（無線接続用パスワード）を入力します。  
「接続」をタップします。



10

「ネットワーク名 (SSID)」に「」が表示されていれば、接続は完了です。



## 第3章 eO光多機能ルーター本体の設定方法

### 3-1章 本体設定のご案内

第3章では、「eO光多機能ルーター」本体の設定についてご案内します。

章題	説明	関係するご契約
第3-2章 ルーターモードを 切り替える方法	本機器の動作モードを変更します。 通常は変更する必要はありません。	 
第3-3章 DHCPサーバー機能を有効（無効）にする	本機器のDHCPサーバー機能を有効（無効）に変更します。 通常は有効の状態でご利用ください。	
第3-4章 ログインパスワード を変更する	本機器に設定したログインパスワードを変更します。	
第3-5章 本機器を再起動する	本機器の再起動を行います。	
第3-6章 本機器を初期化する	本機器をお届け時の状態に戻します。 本体に設定した情報は全て削除されます。	
第3-7章 本機器の設定を保存・ 復元する	本機器に設定した情報をパソコンへ保存します。 保存したファイルから設定を復元することもできます。	

## 3-2章 ルーターモードを切り替える方法

ここではeO光多機能ルーターの動作モードを変更する方法をご案内します。市販のブロードバンドルーターをeO光多機能ルーターと接続し、市販ルーターからインターネットへ接続を行いたい場合は、eO光多機能ルーターの「ルーターモード」を無効にする必要があります。

### ルーターモードが「有効」（ルーターモードを使用する）

eO光多機能ルーターの基本のモードです。通常はこのままご利用ください。「ルーターモード」を「使用する」場合は以下のような動作が行われます。

■ インターネット自動設定機能が有効となります。

eO光ネットの回線に接続していただくと、インターネットの接続に必要な設定が自動的に行われます。

### ルーターモードが「無効」（ルーターモードを使用しない）

「ルーターモード」を「使用しない（『使用する』のチェックを外した状態）」場合は以下のような動作が行われます。

■ インターネット自動設定機能が無効となります。

eO光多機能ルーターからはインターネットの接続を行わなくなるため、別途市販のブロードバンドルーターをご用意いただくか、パソコンから直接インターネットの接続を行います。

「ルーターモード」を「使用しない」に設定した状態では、市販のブロードバンドルーターまたはパソコンにインターネットの接続設定を行う必要があります。

■ DHCPサーバー機能が無効となります。

eO光多機能ルーターからは自動的にIPアドレスを割り当てなくなります。そのままでは「eO光多機能ルーター クイック設定Web」に接続できなくなりますので、ご注意ください。

「DHCPサーバー機能」が無効の状態では、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」へ接続していただくには、ご利用の端末へ手動でIPアドレスを割り当てる必要があります。設定方法は「IPv4アドレスを固定に設定する方法」42ページをご覧ください。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を開きます。



+ ヒント

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

「ルーターモード」の「使用する」にチェックを入れます。



+ ヒント

「ルーターモード」を無効にする場合は、チェックを外してください。

3

「設定」をクリックします。



4

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。  
再起動が行われますのでそのままお待ちください。

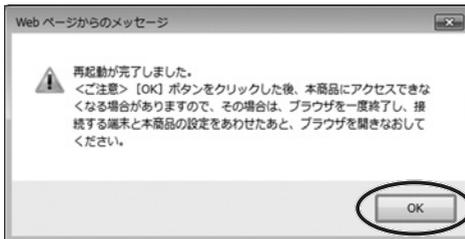


#### ✓ チェック

「ルーターモード」を無効に変更された場合は、「IPアドレスを固定に設定する方法 (Windows)」42 ページをご覧ください、パソコンなどの端末にIPアドレスを手動で設定してください。

5

「OK」をクリックします。  
これで「ルーターモードを切り替える方法」は完了です。



### 3-3章 DHCPサーバー機能を有効(無効)にする

ここでは「DHCPサーバー機能」を有効(無効)にする方法をご案内します。

#### 「DHCPサーバー機能」とは？

DHCPサーバー機能とは、本機器に接続しているパソコンなどの端末が起動した際、IPアドレスなど、ネットワークの利用に必要な設定情報を、本機器から自動的に割り当てる機能です。

この機能により、各端末で詳細な設定を行わなくても、本機器を利用してインターネットへ接続することができますので、通常は有効にしてご利用ください。

無効にした場合、IPアドレスなどの情報を手動でパソコンなどに設定しないと、インターネットへの接続および「EO光多機能ルーター クイック設定Web」へのログインができなくなります。

1

ご利用のブラウザを起動し「EO光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「詳細設定」をクリックします。



**+** ヒント  
「EO光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「LAN側設定」をクリックします。



3

「DHCPサーバー機能」の「使用する」にチェックを入れます。  
「設定」をクリックします。

※無効に変更する場合は、「使用する」のチェックを外します。

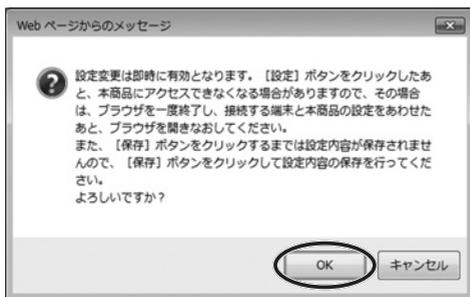


！ ご注意ください

無効にした場合、IPアドレスを手動で設定しないと、インターネットへの接続および「eo光多機能ルーター クイック設定Web」へのログインができなくなります。

4

「OK」をクリックします。



5

画面左上の「保存」をクリックします。  
これで「DHCPサーバー機能を有効（無効）にする」方法は完了です。



✓ チェック

「DHCPサーバー機能」を無効に変更された場合は、「IPアドレスを固定に設定する方法（Windows）」42ページをご覧ください。パソコンなどの端末にIPアドレスを手動で設定してください。

## 3-4章 ログインパスワードを変更する

ここでは「eo光多機能ルーター クイック設定Web」へログインするパスワードを変更する方法をご案内します。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



### + ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「管理者パスワードの変更」をクリックします。



3

各項目を入力し、「設定」をクリックします。

### ✓ チェック

入力したパスワードは、本機器の設定に必要となりますので、忘れないようにお控えください。



「現在のパスワード」  
現在ご利用中のパスワード

「新しいパスワード」  
「新しいパスワード再入力」  
新しく利用したいパスワード

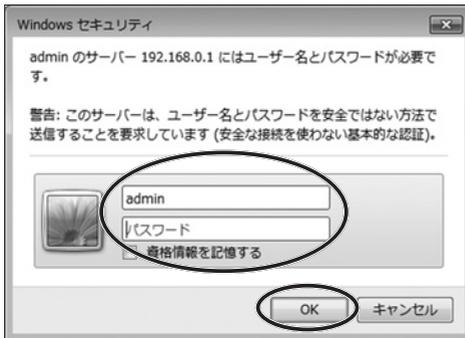
4

「設定内容を更新しました」と表示されたら、画面左上の「保存」をクリックします。



5

ログイン画面が表示されますので、「パスワード」に新しく設定したパスワードを入力します。  
「OK (または『ログイン』)」をクリックします。



6

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の画面が表示されれば、「ログインパスワードを変更する」方法は完了です。

## 3-5章 本機器を再起動する

ここではeO光多機能ルーターを再起動する方法をご案内します。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



### + ヒント

「eO光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「再起動」をクリックします。



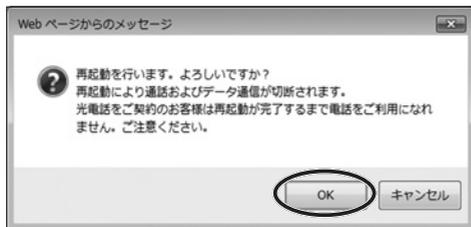
3

「再起動」をクリックします。



4

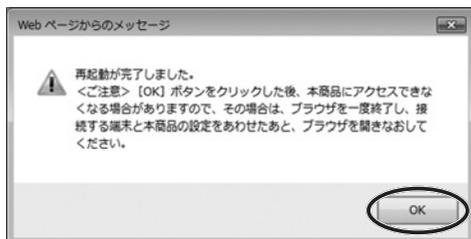
内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



再起動がはじまりますので、次の画面が表示されるまでそのままお待ちください。

5

「OK」をクリックします。



6

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面が表示されれば、再起動は完了です。



## 3-6章 本機器を初期化する

ここではeO光多機能ルーターをお届け時の状態に初期化する方法をご案内します。

！ ご注意ください

初期化を行うと、お客さまが本機器に設定した情報がすべて削除されます。設定情報を後から復元したい場合は、「3-7章 本機器の設定を保存・復元する」75ページをご覧ください、あらかじめ設定情報を保存してください。

### 本機器を初期化する方法（「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の画面から初期化する）

ここでは「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の画面から、本機器の初期化を行う方法をご案内します。

本機器へのログインパスワードを忘れてしまった場合など、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」へログインできない場合は、「本機器を初期化する方法（本体の初期化ボタンから初期化する）」74ページをご覧ください。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



+ ヒント

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「設定値の初期化」をクリックします。



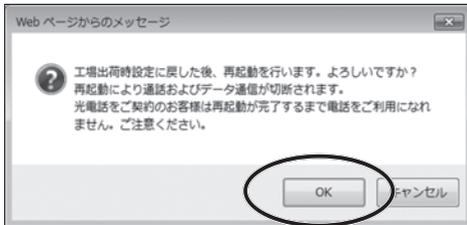
3

「設定値の初期化」をクリックします。



4

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



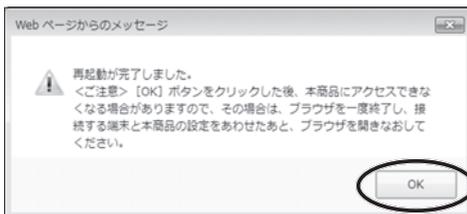
5

再起動が行われます。そのままお待ちください。



6

「再起動が完了しました」と表示されれば、初期化は完了です。



## 本機器を初期化する方法 (本体の初期化ボタンから初期化する)

ここでは本機器背面の「初期化ボタン」を押して初期化する方法をご案内します。

### ! ご注意ください

初期化を行うと、お客さまが本機器に設定した情報がすべて削除されます。設定情報を後から復元したい場合は、「3-7章 本機器の設定を保存・復元する」75ページをご覧ください、あらかじめ設定情報を保存してください。

1

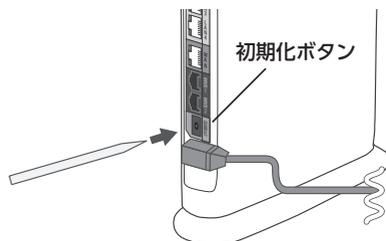
本機器前面の電源ランプが緑点灯していることを確認します。

※電源を入れ直した場合や、電源を入れた直後の場合は、40秒ほどお待ちください。

2

本機器の背面にある初期化ボタンを細い棒状のもの(つまようじの先など、電気を通さない材質のもの)で押し続け、アラームランプが赤点灯を始めたら放します。

※アラームランプが赤点灯するまで、約6秒~10秒かかります。



3

本機器の前面のランプが一斉に緑点滅したあと、電源ランプが緑点灯したら初期化は完了です。

## 3-7章 本機器の設定を保存・復元する

ここではeO光多機能ルーター本体の設定を保存・復元する方法についてご案内します。

本機器の初期化を行われる前に設定情報を保存しておけば、後から設定を復元することができます。

### 設定を保存する方法

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



#### + ヒント

「eO光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「設定値の保存&復元」をクリックします。



3

「ファイルへ保存」をクリックします。



## + ヒント

ここではMicrosoft Edgeを利用してファイルを保存します。

## 4

「⋮」(オプション)をクリックします。  
「フォルダーに表示(S)」をクリックします。



## 5

設定ファイルが保存されたことを確認してください。これで「設定を保存する方法」は完了です。



## 設定を復元する方法

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「メンテナンス」をクリックします。



### + ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「設定値の保存&復元」をクリックします。



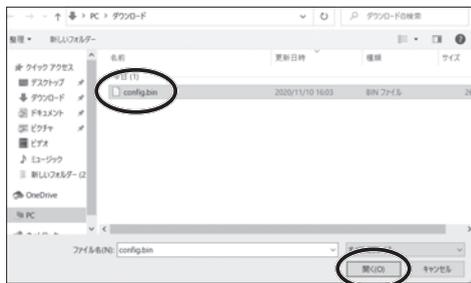
3

「ファイルの選択(または『参照』)」をクリックします。



保存したファイルを選択し、「開く」をクリックします。

4



「設定値の復元」をクリックします。

5



内容をご確認の上、「OK」をクリックします。

6

**!** ご注意ください

「設定値の復元」をクリックすると、現在、本機器に設定されている値が、保存していた設定内容で上書きされます。

#### 192.168.0.1 の内容

設定値の復元を行った後、再起動を行います。よろしいですか？  
再起動により通話およびデータ通信が切断されます。eo光電話をご契約のお客様は再起動が完了するまで電話をご利用できません。ご注意ください。

OK

キャンセル

7

再起動が行われます。  
そのままお待ちください。



8

「OK」をクリックします。  
再起動が完了したら、「設定を復元する方法」は完了です。



## 第4章 無線LANの設定方法

### 4-1章 無線LAN設定のご案内

第4章ではeO光多機能ルーターの無線LAN設定についてご案内します。

eO光多機能ルーターでは、5GHz帯(IEEE802.11ac/n/a)、2.4GHz帯(IEEE802.11n/g/b)の無線LAN通信に対応しています。

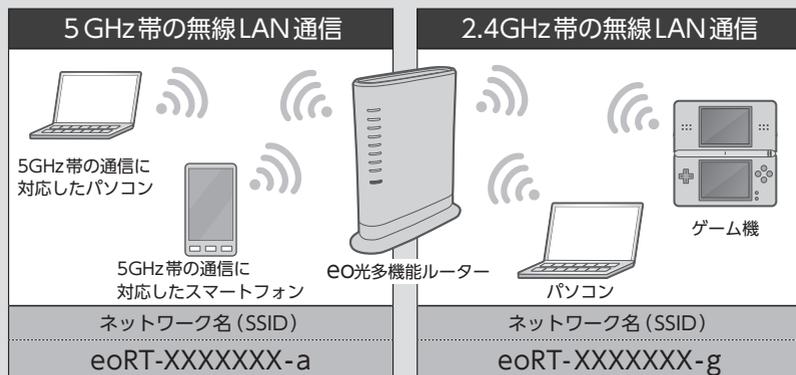
※無線LANをご利用になる場合、必ずセキュリティー対策を行ってください。詳しくは「5-1章 無線LANのセキュリティーについて」127ページおよび「無線LANご利用時のセキュリティーに関するご注意」160ページをご覧ください。

#### 2.4GHz帯と5GHz帯の通信について

無線電波の周波数帯には2.4GHzと5GHz帯の2つの帯域があります。

お客さまのご利用環境に合わせて、接続する周波数帯を変更していただくことで、状況が改善される可能性があります。

#### ■ 通信イメージ



#### ✓ チェック

##### 5GHz帯の無線LAN通信を利用する場合

5GHz帯の無線LAN通信を利用する場合、ご利用の子機(パソコンやスマートフォンなど)も、5GHz帯の通信に対応している必要があります。

子機から無線LANを検索したときに、

- ・「eoRT-XXXXXXX-a」(末尾が"-a"のもの)が表示されていれば、5GHz帯の通信に対応しています。

※通信速度の規格値につきましては、「eO光多機能ルーター ハードウェア仕様」161ページをご覧ください。

## 4-2章 2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効（無効）にする

ここではeo光多機能ルーターの無線LAN通信を有効（無効）にする方法をご案内します。

eo光多機能ルーターは、2.4GHz帯を利用した無線LAN通信と5GHz帯を利用した無線LAN通信が同時に利用できます。

どちらか一方の通信のみ利用したい場合や、どちらも停止したい場合は、本章の設定を行ってください。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



### + ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN基本設定」をクリックします。

「2.4GHz通信機能」「5GHz通信機能」の「使用する」にチェックが入っていることを確認します。

チェックが入っている帯域の無線LAN通信が有効になっています。無効にする場合は、チェックを外してください。



「設定」をクリックします。

3



次の画面で、内容をご確認の上、「OK」をクリックします。

4

画面左上の「保存」をクリックします。

これで「2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効（無効）にする」方法は完了です。

5



## 4-3章 セカンダリー SSIDを有効（無効）にする

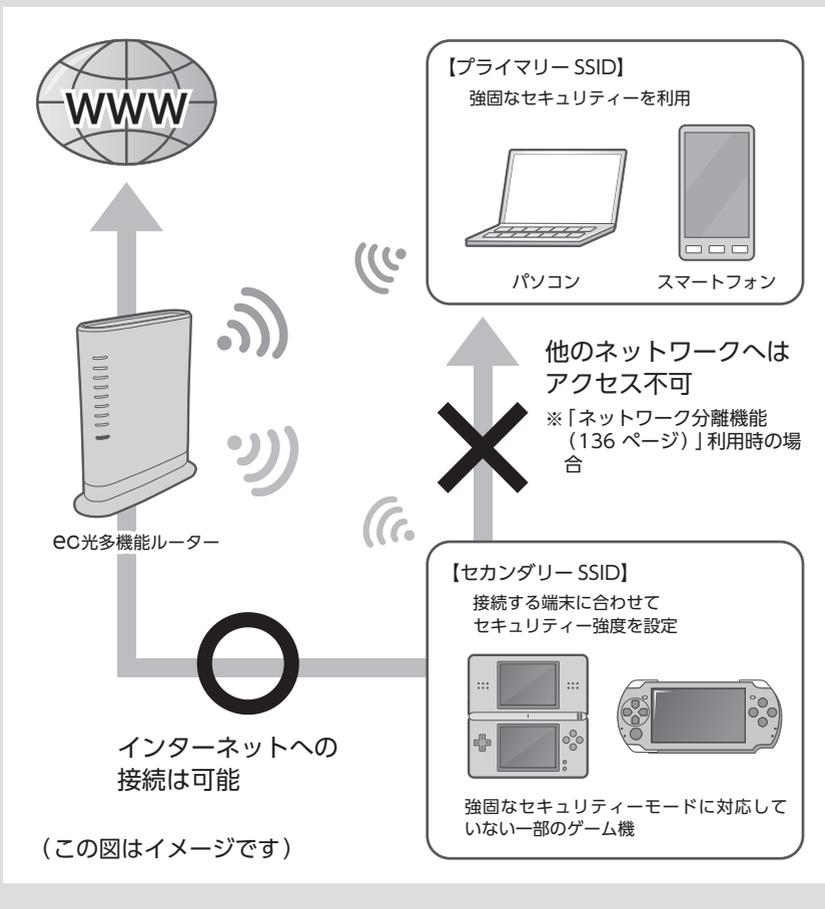
ここでは「セカンダリー SSID」を有効（無効）にする方法をご案内します。

### 「セカンダリー SSID」とは？

eO光多機能ルーターでは、2.4GHz帯・5GHz帯ともに「プライマリー SSID」「セカンダリー SSID」の2つのネットワークを利用できます。一部ゲーム機などで、セキュリティー強度の低いネットワークを使用したりする場合に、強固なセキュリティーを設定したメインのネットワーク（プライマリー SSID）とは分離されたネットワークを設定することができます。

※セカンダリー SSIDはお届け時には無効の状態になっています。

### ■ セカンダリー SSID利用イメージ



1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。

+ ヒント

「セカンダリ SSID」を有効 (無効) にしたい通信を選択してクリックしてください。



3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから「セカンダリ SSID : XXXX-XX」を選択し、「選択」をクリックします。



4

「無線機能」の「使用する」にチェックを入れます。



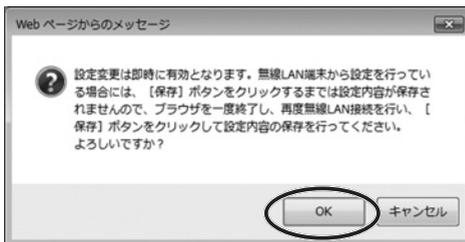
5

画面をスクロールしていただき、「設定」をクリックします。



6

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



画面左上の「保存」をクリックします。  
これで「セカンダリー SSID」を有効（無効）にする」方法は完了です。



### ✓ チェック

お届け時に「セカンダリー SSID」に設定されているセキュリティー強度は、「WPA/WPA2-PSK (AES)」です。  
接続する端末（ゲーム機など）が対応しているセキュリティー強度に合わせて設定を変更してご利用ください。  
セキュリティー強度変更方法は、「4-5章 セキュリティー強度を変更する」90ページをご覧ください。

## 4-4章 ネットワーク名 (SSID) を変更する

ここでは「ネットワーク名 (SSID)」をお客さまご希望の値に変更する方法をご案内します。

### 「ネットワーク名 (SSID)」とは？

「ネットワーク名 (SSID)」とは、無線LAN通信を識別するために付けられたIDのことです。eo光多機能ルーターでは、お届け時に設定されているネットワーク名 (SSID) は、本体の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。



本体側面シール



eo光多機能ルーター 設定情報シート

### ！ ご注意ください

すでに無線LAN通信を行っている状態で、該当の「ネットワーク名 (SSID)」を変更した場合は、子機 (パソコン・スマートフォンなど) の無線LAN設定をやり直す必要があります。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



#### + ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。

#### + ヒント

「ネットワーク名 (SSID)」を変更したい通信を選択してクリックしてください。



3

「ネットワーク名 (SSID)」の入力欄にご希望の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。

#### ? こんな時は

「セカンダリ SSID」の「ネットワーク名 (SSID)」を変更したい場合は、「対象ネットワークを選択」のプルダウンから「セカンダリ SSID : XXXX-XX」を選択し、「選択」をクリックします。



#### + ヒント

半角英数字、- (ハイフン)、\_ (アンダースコア) を使用して32文字以内で入力してください。  
 なお、本機器のほかの「ネットワーク名 (SSID)」と同一の名称を使用することはできません。

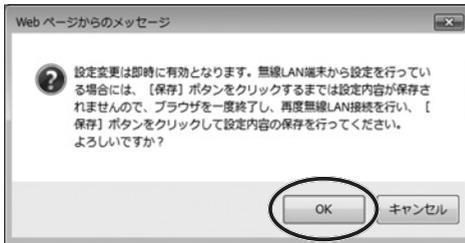
4

画面をスクロールしていただき、「設定」をクリックします。



5

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



6

画面左上の「保存」をクリックします。  
これで「ネットワーク名 (SSID) を変更する」方法は完了です。



#### ✓ チェック

すでに無線LAN通信を行っている状態で、該当の「ネットワーク名 (SSID)」を変更した場合は、変更後の「ネットワーク名 (SSID)」を子機 (パソコン・スマートフォンなど) に設定し直してください。

## 4-5章 セキュリティー強度を変更する

ここでは無線LAN通信の「セキュリティー強度（暗号化の方式）」を変更する方法をご案内します。

### 無線LANのセキュリティーについて

eO光多機能ルーターでは、無線LAN通信を第三者に利用されたり、送受信する無線データを傍受・盗聴されたりすることを防ぐために、無線LAN通信ごとに「暗号化キー（パスワード）」を設定して、データを暗号化しています。

セキュリティーを施さずに無線LAN通信をご利用いただくことは大変危険です。本機器では、お届け時に「WPA2-PSK (AES)」（プライマリーSSID）という強力なセキュリティーが設定されていますので、通常はこのままご利用ください。

### ■ eO光多機能ルーターで利用できる3つの暗号化方式

名称	説明	強度
<b>AES</b> (Advanced Encryption Standard)	3つの暗号化方式でもっとも安全なセキュリティーが利用できます。本機器は、お届け時にAESが設定されていますので、接続する無線LAN端末が対応していないなど、特別な理由がない限り、このままご利用ください。	強
<b>TKIP</b> (Temporal Key Integrity Protocol)	WEPよりも強いセキュリティーを利用できます。接続する無線LAN端末が、より安全なAESに対応している場合は、AESを利用いただくことをおすすめします。	中
<b>WEP</b> (Wired Equivalent Privacy)	AES / TKIPに比べてセキュリティーが弱くなりますので、接続する端末が対応していないなど、特別な理由がない限り、 <b>利用しないこと</b> をおすすめします。	弱

### ■ セキュリティーイメージ

本機器に接続する無線LAN端末にも、本機器と同じ暗号化の方式と暗号化キーを設定する必要があります。

eO光多機能ルーター

パソコン      スマートフォン      ゲーム機

暗号化の方式【WPA2-PSK (AES)】  
暗号化キー ○○○○△△△△

暗号化の方式【WPA2-PSK (AES)】  
暗号化キー ○○○○△△△△

※ 1つの無線LAN通信で使用できる暗号化方式は1つです。混在はできません。  
※ 本機器を初期化した場合は、無線LAN設定の内容がお届け時の状態に戻ります。

(この図はイメージです)

！ ご注意ください

すでに無線LAN通信を行っている状態で、セキュリティー強度の設定を変更した場合は、無線LAN端末の無線LAN設定をやり直す必要があります。

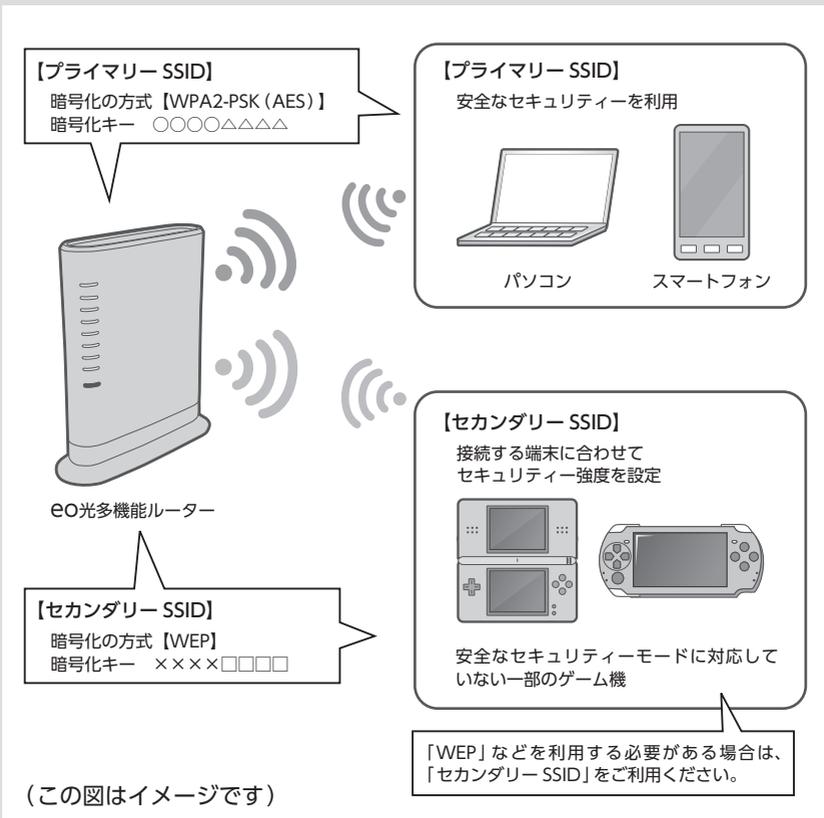
一部ゲーム機など、「AES」がご利用いただけない端末をご利用の場合

一部ゲーム機などでは、セキュリティー強度が「WEP」のみに対応していることがあります。本機器には、主に使用する無線LANネットワーク（「プライマリー SSID」）とは別に、隔離された無線LANネットワーク（「セカンダリー SSID」）を設定することができます。

パソコンなど、安全な「AES」に対応した端末は、「プライマリー SSID」に接続し、ゲーム機など「WEP」に接続する必要がある場合は、「セカンダリー SSID」に接続していただくことで、より安全にご利用いただけますので、「WEP」などに接続する必要がある場合は、ぜひご利用ください。

※「セカンダリー SSID」はお届け時には無効になっています。有効にする方法は「4-3章 セカンダリー SSIDを有効（無効）にする」83ページをご覧ください。

■ セカンダリー SSID利用イメージ



## 暗号化方式を「AES」 / 「TKIP」に変更する方法

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



### + ヒント

「eO光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。



### + ヒント

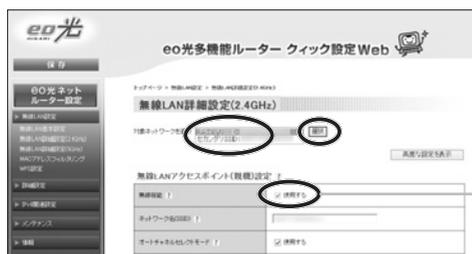
「AES」または「TKIP」に変更したい帯域のネットワークを選択してクリックしてください。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、セキュリティ強度を「AES」または「TKIP」に変更したいネットワークを選択し、「選択」をクリックします。

### ✓ チェック

「セカンダリ SSID」を選択された場合は、「無線機能」の「使用する」にチェックを入れます。



# 4

「暗号化モード」のプルダウンから、利用したいセキュリティー強度を選択します。



# 5

変更される場合は、「WPA暗号化キー（PSK）」にご希望の「暗号化キー」を入力します。



## + ヒント

### ■ 英数字の場合

0～9、a～z、A～Z、および下表の記号で構成された8～63桁の任意の半角文字列をご入力ください。

!	%	)	-	;	@	^	
”	&	*	.	<	[	_	}
#	'	+	/	=	\	`	~
\$	(	,	:	>	]	{	

※「\」（バックslash）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

### ■ 16進数の場合

0～9、a～f、A～Fで構成された64桁の任意の半角文字列をご入力ください。

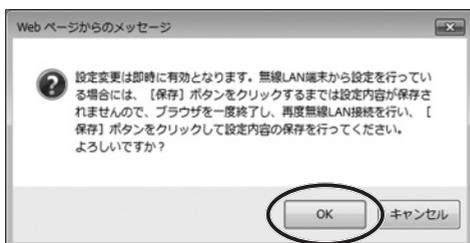
「設定」をクリックします。

6



内容をご確認の上、「OK」をクリックします。

7



画面左上の「保存」をクリックします。  
これで「暗号化方式を「AES」 / 「TKIP」に変更する方法」は完了です。

8



## 暗号化方式を「WEP」に変更する方法

### ！ ご注意ください

「WEP」による暗号化は、「AES」/「TKIP」に比べて強度が弱く、現在では悪意を持った第三者から通信を傍受・盗聴されてしまうことを防げないと言われています。

最近のパソコン・スマートフォンなどは、安全な「AES」に対応しておりますので、特別な事情がない限り、そちらをご利用いただくことをおすすめします。

一部ゲーム機など、暗号化方式が「WEP」のみに対応している場合は、「セカンダリー SSID」を有効にいただき、パソコンなどを接続する無線 LAN ネットワークとは隔離してご利用ください。「プライマリー SSID」では、「WEP」には設定できません。

※「セカンダリー SSID」はお届け時には無効になっています。有効にする方法は第 4-3 章をご覧ください。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線 LAN 設定」をクリックします。



### + ヒント

「eO光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線 LAN 詳細設定 (2.4GHz)」または「無線 LAN 詳細設定 (5GHz)」をクリックします。

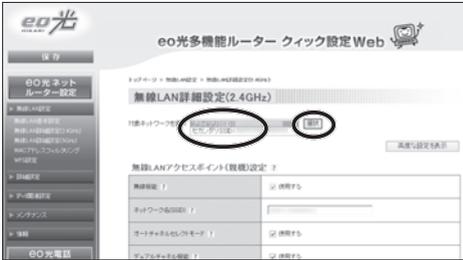


### + ヒント

「WEP」に変更したい帯域のネットワークを選択してクリックしてください。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、「セカンダリー SSID:XXXX-XX」を選択し、「選択」をクリックします。



4

「暗号化モード」のプルダウンから、「WEP」を選択します。

#### ✓ チェック

「無線機能」の「使用する」にチェックが入っていない場合は、チェックを入れます。

「ネットワーク分離機能」は「使用する」にさせていただくことをおすすめします。



5

変更される場合は、「暗号強度」のプルダウンから、暗号強度を選択します。



#### + ヒント

通常は「128bit」のままでご利用ください。

## 6

変更される場合は、「指定方法」のプルダウンから、暗号化キーの指定方法を選択します。

## + ヒント

「英数字」または「16進数」のどちらかで暗号化キーを入力するかを設定します。

## 7

「使用する暗号化キー番号 (キーインデックス)」のプルダウン「1番」～「4番」から、使用する「暗号化キー (WEPキー) 番号」を選択します。

## + ヒント

無線LAN端末 (パソコン・ゲーム機など) によっては「1番」にしか接続できない場合がありますので、通常、「1番」を指定しておくことをおすすめします。

## 8

変更される場合は、「暗号化キー (WEPキー) 1番」～「暗号化キー (WEPキー) 4番」のうち、手順7で選択した番号の入力欄にご希望の「暗号化キー (WEPキー)」を入力します。

## + ヒント

「指定方法」で選んだ文字列を「暗号強度」で設定した桁数分、暗号化キー (WEPキー) として入力します。

## ■ 英数字の場合

0～9、a～z、A～Zで構成された任意の半角文字列をご入力ください。

## ■ 16進数の場合

0～9、a～f、A～Fで構成された任意の半角文字列をご入力ください。

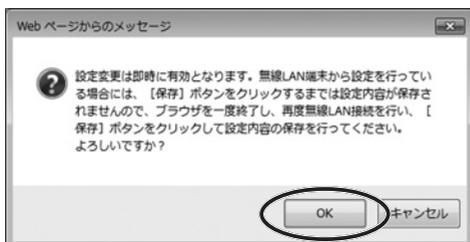
「設定」をクリックします。

9



内容をご確認の上、「OK」をクリックします。

10



画面左上の「保存」をクリックします。  
これで「暗号化方式を『WEP』に変更する方法」は完了です。

11





## 「AES」 / 「TKIP」を利用されている場合

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



+ ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。



+ ヒント

「暗号化キー」を変更したい帯域のネットワークを選択してクリックしてください。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、「暗号化キー」を変更したいネットワークを選択し、「選択」をクリックします。



「WPA暗号化キー（PSK）」にご希望の「暗号化キー」を入力します。

The screenshot shows a configuration page for wireless LAN settings. The 'WPA暗号化キー（PSK）' field is highlighted with a black circle. Other fields include '無線LAN端末（子機）の接続制限？', 'EIS-IPアドレス（接続EISの接続）', and 'MACアドレス（接続EISの接続）'. There are checkboxes for '接続する' and a '設定' button at the bottom right.

## + ヒント

### ■ 英数字の場合

0～9、a～z、A～Z、および下表の記号で構成された8～63桁の任意の半角文字列をご入力ください。

!	%	)	-	;	@	^	
"	&	*	.	<	[	_	}
#	'	+	/	=	\	`	~
\$	(	,	:	>	]	{	

※「\」（バックslash）はパソコンの設定によっては、「¥」と表示されます。

### ■ 16進数の場合

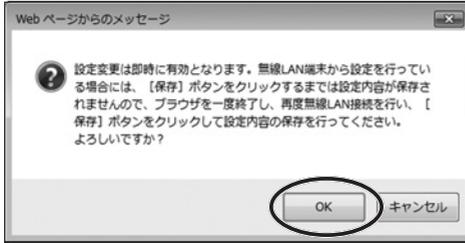
0～9、a～f、A～Fで構成された64桁の任意の半角文字列をご入力ください。

「設定」をクリックします。

The screenshot shows the same configuration page as in step 4. The '設定' button at the bottom right is circled in black. The 'WPA暗号化キー（PSK）' field is now empty.

6

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



7

画面左上の「保存」をクリックします。

これで「暗号化キーを変更する(「AES」/「TKIP」を利用されている場合)」は完了です。



## 4-7章 WPSで無線の設定を行う

ここでは「WPS」機能を利用して無線LANの設定を行う方法をご案内します。

### 「WPS」とは？

WPSとは、無線LANの設定をかんたんに行っていただくことができる機能です。

WPSには、eO光多機能ルーター本体前面の「無線設定 (WPS)」ボタンを押して設定していただく方法と、「PINコード」をご入力いただく方法があります。本書では、「無線設定 (WPS)」ボタンを押して設定する方法をご案内します。

※「PINコード」を利用した設定方法は、eOのホームページ (<https://eonet.jp/p/31001/>) にて掲載している「eO光多機能ルーター (eo-RT100) の接続・設定方法」[Webマニュアル]をご覧ください。

### ✓ チェック

- 設定の際、本機器と設定する無線LAN端末 (パソコン・スマートフォンなど) は近くに置いた状態で設定してください。(目安1m程度)
- WPSで設定を行うには、接続する無線LAN子機もWPSに対応している必要があります。
- 本機器で「SSIDステルス機能」を有効にしていると、WPSでの無線設定に失敗します。WPSでの設定時は、機能を無効にしてください。
- WPSで無線LANの設定を行っている間は、すでに本機器に無線で接続している端末からの通信が切断される場合があります。
- 本機器で「MACアドレスフィルタリング」を有効にしている場合、接続する端末の無線LAN子機の「MACアドレス」が登録されていないと、子機によってはWPSでの無線設定ができない場合があります。

# 1

無線LAN子機のWPS機能を起動します。

### ✓ チェック

起動方法は、子機に添付の取扱説明書などをご覧ください。  
ここでは例として、Windowsのパソコンに内蔵の無線LAN子機を利用して設定する方法をご案内します。

2

画面右下の「」をクリックします。

3

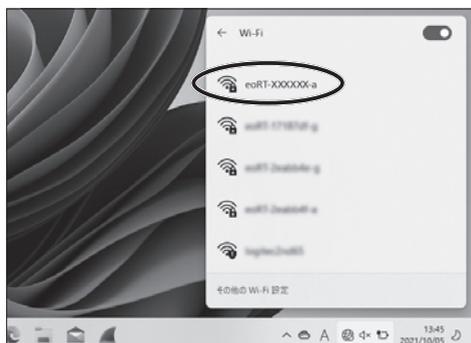
「&gt;」をクリックします。



## ✓ チェック

Windowsで設定を行う際、本機器の「WPS設定」・「PIN方式」を「使用しない」に設定している場合は、先に手順6を行ってから本操作を行ってください。

一覧から本機器の「ネットワーク名 (SSID)」をクリックします。



## ✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

4

「接続」をクリックします。



5

下の画面が表示されることを確認します。

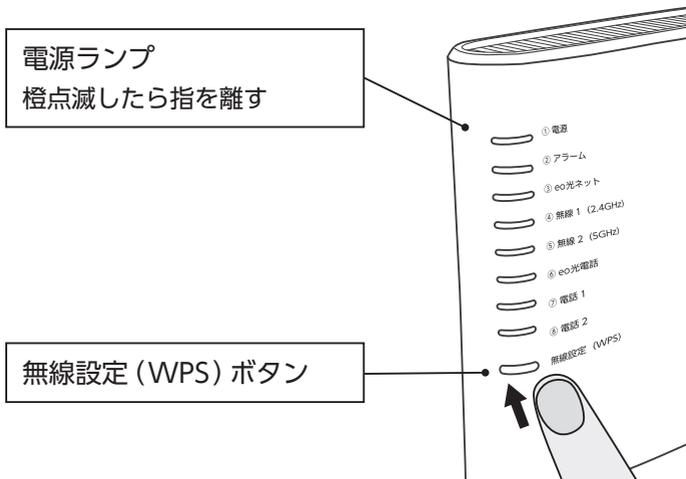


#### ✓ チェック

「ルーターのボタンを押して接続することもできます。」のメッセージが表示されない場合は、手動で接続する必要があります。

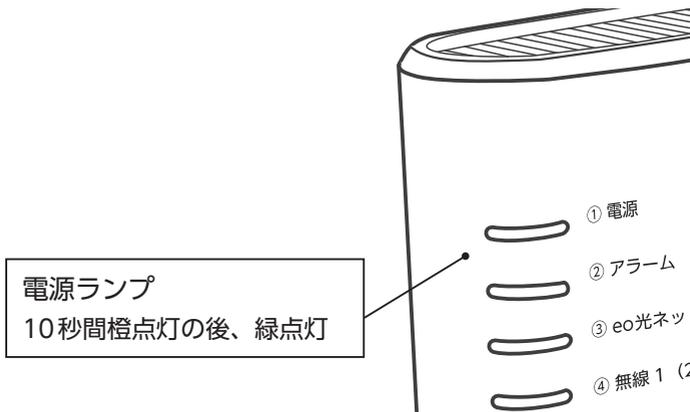
## 6

本機器前面の「無線設定 (WPS)」ボタンを押し続け、電源ランプが橙点滅したら指を離します。



## 7

本機器の電源ランプが橙点灯することを確認します。  
 ※電源ランプは約 10 秒間橙点灯したあと、緑点灯に戻ります。  
 これで「WPS」を利用した無線の設定は完了です。



## おねがい

失敗した場合は、電源ランプが約 10 秒間赤点灯します。再度手順 1 からやり直しても失敗する場合は、子機の取扱説明書などを参照して、本機器のネットワーク名 (SSID) と暗号化キーを設定してください。

## 4-8章 無線LANを手動で設定する

ここではeO光多機能ルーターと無線LAN端末(パソコン・スマートフォン)を手動で接続する方法をご案内します。

「SSIDステルス機能」を利用して、本機器の「ネットワーク名(SSID)」を隠している場合は、本章に掲載している方法で設定を行ってください。

### Windows 11の無線LAN設定方法

※ご利用のOSのバージョンによっては画面遷移が異なる可能性があります。

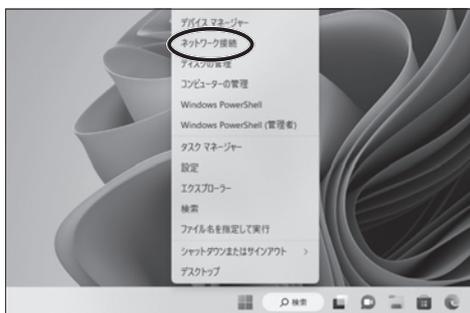
1

画面下部のメニューからスタートボタン[



2

「ネットワーク接続」をクリックします。



「Wi-Fi」をクリックします。

3



「既知のネットワークの管理」をクリックします。

4



5

「ネットワークの追加」をクリックします。



6

「ネットワーク名」に本機器の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。SSIDステルス機能を利用している場合は、「このネットワークがブロードキャストしていない場合でも接続する」にチェックを入れます。



#### ✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

## 7

「セキュリティの種類」から、本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。



## ✓ チェック

お届け時は以下のように設定されています。

ネットワーク認証  
→「WPA2-パーソナル」

データの暗号化  
→「AES」

## 8

「セキュリティ キー」に本機器の「セキュリティ キー」を入力し、「保存」をクリックします。



## ✓ チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

## ? こんな時は

「セキュリティの種類」で「WEP」を設定された場合は、「キーのインデックス」から設定している番号を選択します。通常は、「1」のみまで問題ありません。

9

追加したSSIDをクリックします。



10

「範囲内の場合は自動的に接続する」にチェックが入っている事を確認します。  
画面右上の「×」をクリックします。  
以上で手動の無線設定は完了です。



## Windows 10の無線LAN設定方法

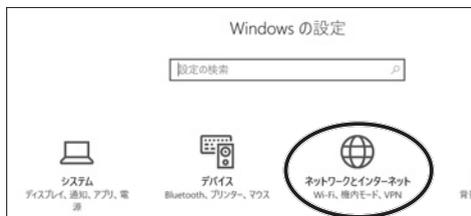
1

「スタート (  )」から「設定 (  )」をクリックします。



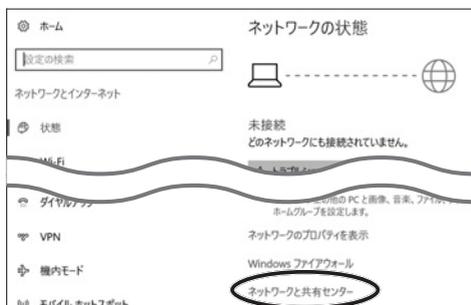
2

「ネットワークとインターネット」をクリックします。



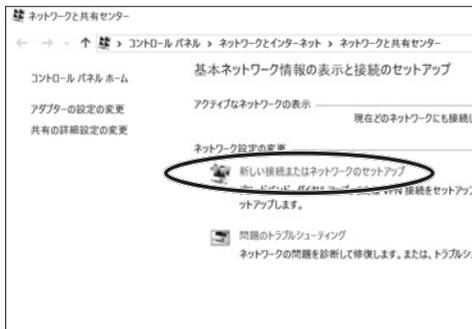
3

「ネットワークと共有センター」をクリックします。



4

「新しい接続またはネットワークのセットアップ」をクリックします。



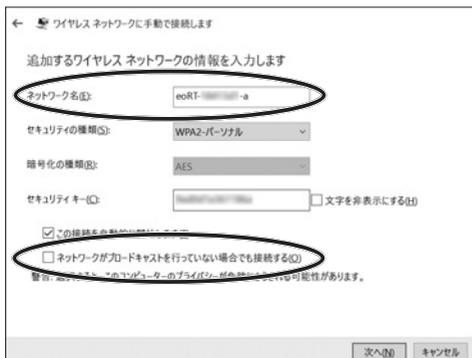
5

「ワイヤレスネットワークに手動で接続します」をダブルクリックします。



6

「ネットワーク名」に本機器の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。SSIDステルス機能を利用している場合は、「このネットワークがブロードキャストしていない場合でも接続する」にチェックを入れます。



#### ✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

## 7

「セキュリティの種類」および「暗号化の種類」のプルダウンメニューから、本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。

← ワイヤレス ネットワークに手で接続します

追加するワイヤレス ネットワークの 情報を入力します

ネットワーク名(E): eoRT-XXXXXX-a

セキュリティの種類(S): WPA2-パーソナル

暗号化の種類(D): AES

セキュリティキー(K): [Redacted]  文字を非表示にする(D)

この接続を自動的に開始します(D)

ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する(D)

## ✓ チェック

お届け時は以下のように設定されています。

ネットワーク認証  
→「WPA2-パーソナル」  
データの暗号化  
→「AES」

## 8

「セキュリティ キー」に本機器の「セキュリティ キー」を入力し、「次へ」をクリックします。

← ワイヤレス ネットワークに手で接続します

追加するワイヤレス ネットワークの 情報を入力します

ネットワーク名(E): eoRT-XXXXXX-a

セキュリティの種類(S): WPA2-パーソナル

暗号化の種類(D): AES

セキュリティキー(K): [Redacted]  文字を非表示にする(D)

この接続を自動的に開始します(D)

ネットワークがブロードキャストを行っていない場合でも接続する(D)

警告: 選択すると、このコンピュータのプライベート IP が危険にさらされる可能性があります。

次へ(H) キャンセル

## チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

## こんな時は

「セキュリティの種類」で「WEP」を設定された場合は、「キーのインデックス」から設定している番号を選択します。通常は、「1」のみまで問題ありません。

## 9

「正常に○○○（入力したネットワーク名）を追加しました」と表示されたことを確認し、「閉じる」をクリックします。

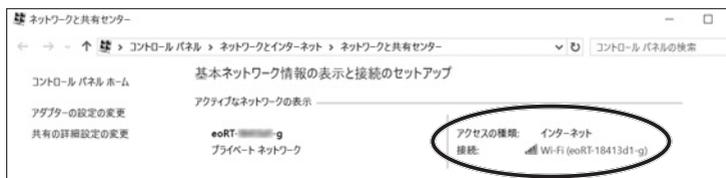
← ワイヤレス ネットワークに手で接続します

正常に eoRT-XXXXXX-a を追加しました

閉じる

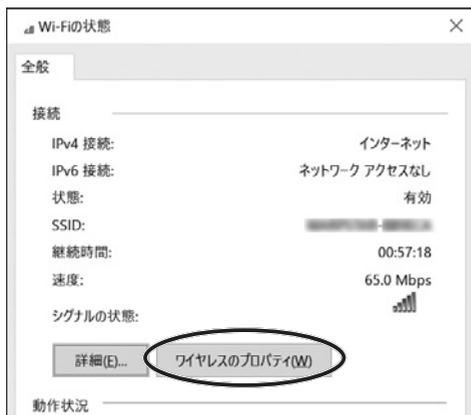
10

「アクティブなネットワークの表示」で、入力したネットワーク名に「接続」と表示されていれば接続は完了です。表示されたネットワーク名 (SSID) をクリックします。



11

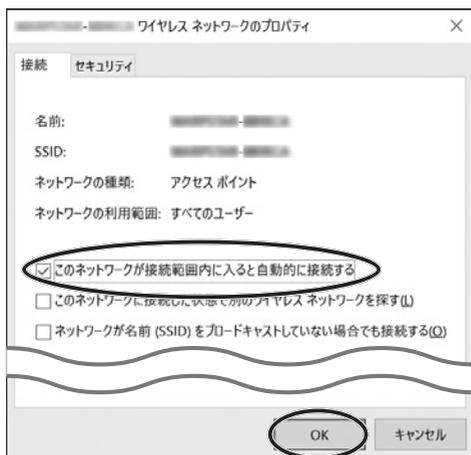
「ワイヤレスのプロパティ」をクリックします。



無線 LAN の設定方法

12

「このネットワークが範囲内にあるときに接続する」にチェックが入っていることを確認します。  
「OK」をクリックします。



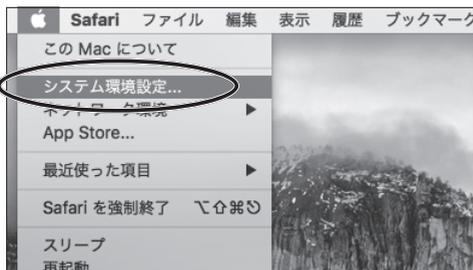
? こんな時は

自動的に接続を行わない場合は、チェックを外します。

## Mac OS Xの無線LAN設定方法

1

「アップルメニュー (  )」から「システム環境設定」をクリックします。



2

「ネットワーク」をクリックします。



3

左のメニューから「Wi-Fi」をクリックします。  
「状況」が「入」と表示されていることを確認します。



? こんな時は

「状況」が「切」と表示されている場合は、「Wi-Fiを入にする」をクリックしてください。

4

「詳細」をクリックします。



5

「+」をクリックします。



6

「ネットワーク名」に本機器の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。



#### ✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

## 7

「セキュリティ」のプルダウンメニューから、本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。



## 8

「パスワード」に本機器の「暗号化キー」を入力します。  
「OK」をクリックします。

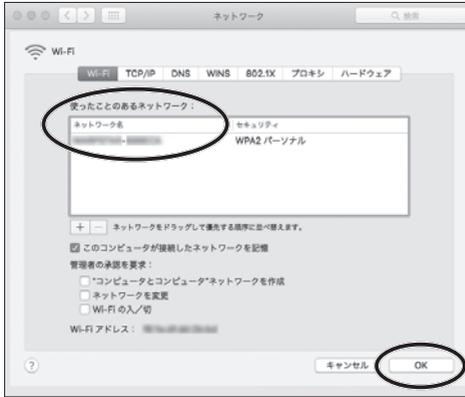


✓ チェック

お届け時の「暗号化キー」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

9

「使ったことのあるネットワーク」に入力した「ネットワーク名 (SSID)」が表示されていることを確認します。「OK」をクリックします。



10

「適用」をクリックします。「状況」に「接続済み」と表示されていれば、設定は完了です。



## Android端末の無線LAN設定方法

1

アプリケーション一覧の画面を表示し、「設定」をタップします。



2

「ネットワークとインターネット」をタップします。



3

「Wi-Fi」をタップします。



4

「ネットワークを追加」をタップします。

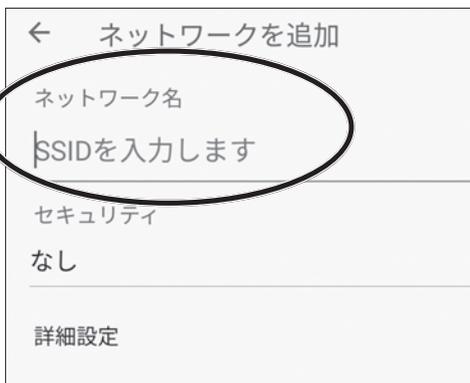


? こんな時は

「OFF」と表示されネットワーク名 (SSID) が表示されない場合は、「OFF」をタップして「ON」に変更します。

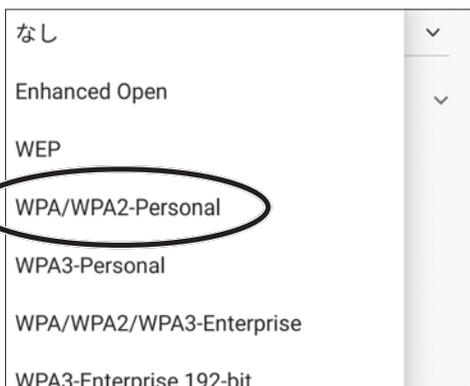
5

「ネットワーク名」に本機器の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。



6

「セキュリティ」のプルダウンメニューから、本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。



✓ チェック

お届け時は「WPA/WPA2 PSK」が設定されています。

## 7

「パスワード」に本機器の「暗号化キー（無線接続用パスワード）」を入力します。  
「保存」をタップします。

パスワード

.....

パスワードを表示する

詳細設定

キャンセル 保存

1	2	3	4	5	6	7	8	9
q	w	e	r	t	y	u	i	o

✓ チェック

お届け時の「暗号化キー（無線接続用パスワード）」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

## 8

入力した「ネットワーク名 (SSID)」に「接続済み」と表示されれば、設定は完了です。

← Wi-Fi

ON

eoRT-17187df-g  
接続済み

eoRT-2eabb4e-g  
パスワードを確認して、もう一度  
お試しください

1

「設定」をタップします。



2

「Wi-Fi」をタップします。



3

「Wi-Fi」が「有効」になっていることを確認します。



? こんな時は

「Wi-Fi」が「無効」になっている場合は、「有効」に切り替えてください。

4

「その他...」をタップします。



5

「名前」に本機器の「ネットワーク名 (SSID)」を入力します。  
「セキュリティ」をタップします。

ネットワーク情報を入力

キャンセル    ほかのネットワーク    接続

名前 ネットワーク名

セキュリティ    WPA2/WPA3 >

パスワード

✓ チェック

お届け時の「ネットワーク名 (SSID)」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eO光多機能ルーター 設定情報シート」でご確認いただけます。

6

一覧から本機器に設定されたセキュリティの種類を選択します。  
「戻る」をタップします。

ネットワーク情報を入力

< 戻る    セキュリティ

なし

WEP

WPA

WPA2/WPA3 ✓

WPA3

WPAエンタープライズ

WPA2エンタープライズ

WPA3エンタープライズ

## 7

「パスワード」に本機器の「暗号化キー（無線接続用パスワード）」を入力します。  
「接続」をタップします。



## ✓ チェック

お届け時の「暗号化キー（無線接続用パスワード）」は、本機器の側面に貼付されたシールまたは、同梱の「eo光多機能ルーター設定情報シート」でご確認いただけます。

## 8

入力した「ネットワーク名 (SSID)」の左に「」が表示されていれば、設定は完了です。



## 第5章 無線LANセキュリティの設定方法

### 5-1章 無線LANのセキュリティについて

ここではeO光多機能ルーターのセキュリティについてご案内します。無線LAN通信を悪意のある第三者に利用されたり、送受信する無線データを傍受・盗聴されたりすることを防ぐために、必ずセキュリティを施した状態でご利用ください。

#### ① 暗号化

無線LANのセキュリティの中で最も一般的なのが、通信の暗号化です。eO光多機能ルーター本体と接続する端末（パソコン・ゲーム機・スマートフォンなど）間の無線通信を暗号化して、やりとりしている情報を守ります。

本機器では、お届け時に「WPA2-PSK (AES)」（プライマリー SSID）という強固なセキュリティが設定されていますので、通常はこのままご利用ください。

※暗号化について詳しくは、「4-5章 セキュリティ強度を変更する」90ページをご覧ください。

#### ② SSIDステルス機能

無線LAN 端末から無線LAN アクセスポイント（本機器）を検索したときに、本機器のネットワーク名（SSID）が見えないようにする機能です。

あらかじめ本機器のネットワーク名（SSID）を知っている無線LAN 端末以外からの本機器への接続を制限することができますので、悪意のある第三者に本機器を利用される可能性を低くすることができます。

※SSIDステルス機能について詳しくは、「5-2章 SSIDステルス機能の設定」128ページをご覧ください。

※SSIDステルス機能のみを利用していても安全に無線LAN 通信を行うことはできません。必ず暗号化と併用してください。

#### ③ MACアドレスフィルタリング機能

あらかじめ本機器に登録したMACアドレスを持つ無線LAN 端末以外から、本機器への無線LAN 接続を制限する機能です。

登録されていない無線LAN 端末からの本機器への接続を制限することができますので、悪意のある第三者に本機器を利用される可能性を低くすることができます。

※MACアドレスとは、ネットワーク機器を識別するために割り振られる固有のアドレスです。

※MACアドレスフィルタリング機能について詳しくは、「5-3章 MACアドレスフィルタリング機能の設定」130ページをご覧ください。

※MACアドレスを偽装して接続することも可能なため、MACアドレスを制限するだけでは安全に無線LAN 通信をご利用いただくことはできません。必ず暗号化と併用してください。

## 5-2章 SSIDステルス機能の設定

ここでは「SSIDステルス機能」を有効にする方法をご案内します。

### 「SSIDステルス機能」とは？

無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）から無線LANアクセスポイント（本機器）を検索したときに、本機器のネットワーク名（SSID）が見えないようにする機能です。

あらかじめ本機器のネットワーク名（SSID）を知っている無線LAN端末以外からの本機器への接続を制限することができますので、悪意のある第三者に本機器を利用される可能性を低くすることができます。

1

ご利用のブラウザを開き、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」を開き、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



### + ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

「無線LAN詳細設定（2.4GHz）」または「無線LAN詳細設定（5GHz）」をクリックします。



### + ヒント

ネットワーク名（SSID）を隠したい無線LAN通信の帯域（2.4GHz・5GHz）をクリックします。どちらも隠したい場合は、両方に設定をする必要があります。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、設定するネットワーク名（SSID）を選択し、「選択」をクリックします。



### + ヒント

本機器お届け時には、「セカンダリーSSID」は無効になっています。

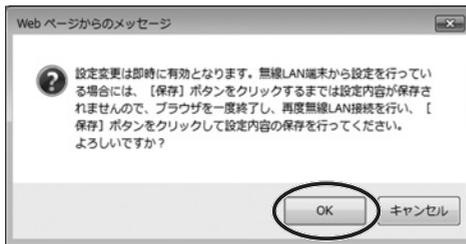
4

画面をスクロールしていただき、「ESS-IDステルス機能 (SSIDの隠蔽)」の「使用する」にチェックを入れます。「設定」をクリックします。



5

「OK」をクリックします。



6

画面左上の「保存」をクリックします。これで「SSIDステルス機能の設定」は完了です。



#### ✓ チェック

「SSIDステルス機能」設定時は、パソコンなどから本機器の無線LANアクセスポイントを検索することができません。無線LANの設定を行う場合は、「4-8章 無線LANを手動で設定する」107ページをご覧ください。

## 5-3章 MACアドレスフィルタリング機能の設定

ここでは「MACアドレスフィルタリング機能」を設定する方法をご案内します。

### 「MACアドレスフィルタリング機能」とは？

あらかじめ本機器に登録したMACアドレスを持つ無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）以外から、本機器への無線LAN接続を制限する機能です。

登録されていない無線LAN端末からの本機器への接続を制限することができますので、悪意のある第三者に本機器を利用される可能性を低くすることができます。

### ✓ チェック

MACアドレスフィルタリングを利用される場合、あらかじめ接続したい無線LAN端末のMACアドレスを確認しておく必要があります。

### 「MACアドレスフィルタリング機能」を有効にする方法

MACアドレスフィルタリング機能を有効にすると、登録されていないMACアドレスの端末からは無線LAN接続ができなくなります。あらかじめMACアドレスの登録を行ってください。

※「接続を許可するMACアドレスを登録する方法」は133ページをご覧ください。

1

ご利用のブラウザを起動して、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を起動し、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



### + ヒント

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN詳細設定(2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定(5GHz)」をクリックします。



+ ヒント

MACアドレスフィルタリング機能を有効にしたい無線LAN通信の帯域(2.4GHz・5GHz)をクリックします。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、設定するネットワーク名(SSID)を選択し、「選択」をクリックします。



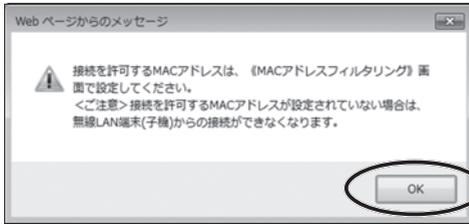
4

画面をスクロールしていただき、「MACアドレスフィルタリング機能」の「使用する」にチェックを入れます。



5

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



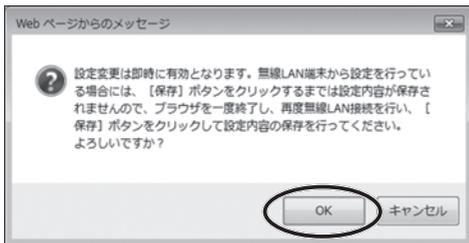
6

「設定」をクリックします。



7

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



8

画面左上の「保存」をクリックします。これで「『MACアドレスフィルタリング機能』を有効にする方法」は完了です。



## 接続を許可するMACアドレスを登録する方法

1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を起動し、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。



**+** ヒント  
「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「MACアドレスフィルタリング」をクリックします。



3

「追加」をクリックします。



4

「指定方法」のプルダウンメニューから、MACアドレスの指定方法を選択します。



#### 【手動設定】

あらかじめ確認したMACアドレスを手動で入力します。

#### 【選択設定】

今までにeo光多機能ルーターに接続したことがある端末のMACアドレスを、履歴から選択して設定します。

5

#### 【「手動設定」を選択した場合】

「MACアドレス」の入力欄に「接続を許可したい端末のMACアドレス」を入力します。

※MACアドレスは「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように「: (コロン)」で区切ってご入力ください。

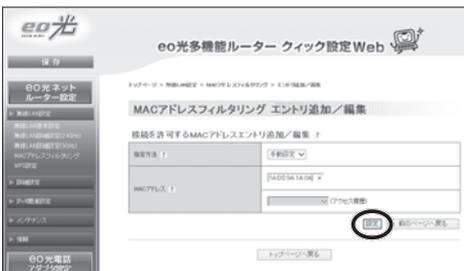
#### 【「選択設定」を選択した場合】

「アクセス履歴」のプルダウンメニューから、「接続を許可したい端末のMACアドレス」を選択します。



6

「設定」をクリックします。



## 7

画面左上の「保存」をクリックします。  
これで「接続を許可するMACアドレスを登録する」方法は完了です。



## 5-4章 ネットワーク分離機能の設定

ここでは「ネットワーク分離機能」を有効にする方法をご案内します。

### 「ネットワーク分離機能」とは？

ネットワーク分離機能を利用すると、設定したネットワーク名 (SSID) に接続している無線LAN 端末 (パソコン・ゲーム機など) に以下のような制限をかけることができます。

- 「eO光多機能ルーター クイック設定Web」に接続できない
- 本機器にLANケーブルで接続された端末に接続できない
- 本機器に、他のネットワーク名 (SSID) で無線接続された無線LAN 端末に接続できない

※インターネットへの接続と同じネットワーク名 (SSID) に無線接続された端末との通信は可能です。

一部ゲーム機などで、セキュリティー強度の低いネットワークを使用したりする場合に、強固なセキュリティーを設定したメインのネットワークとは分離されたネットワークを設定することができます。

「セカンダリー SSID」を有効にすると、初期では「ネットワーク分離機能」が有効になります。

### ■ ネットワーク分離機能利用イメージ



1

ご利用のブラウザを起動して、「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」を起動し、左のメニューから「無線LAN設定」をクリックします。

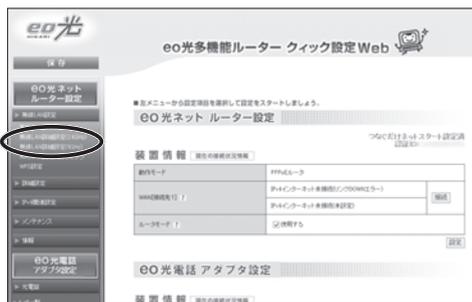


#### + ヒント

「eo光多機能ルーター クイック設定 Web」の開き方は、21ページをご覧ください。

2

左のメニューから「無線LAN詳細設定 (2.4GHz)」または「無線LAN詳細設定 (5GHz)」をクリックします。



#### + ヒント

ネットワーク分離機能を利用したい無線LAN通信の帯域 (2.4GHz・5GHz) をクリックします。

3

「対象ネットワークを選択」のプルダウンから、設定するネットワーク名 (SSID) を選択し、「選択」をクリックします。



#### ✓ チェック

【プライマリー SSID】  
お届け時には、機能が無効になっています。

【セカンダリー SSID】  
セカンダリー SSID を有効にいただいた時点で、自動的に有効になります。

4

「ネットワーク分離機能」の「使用する」にチェックを入れます。



5

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



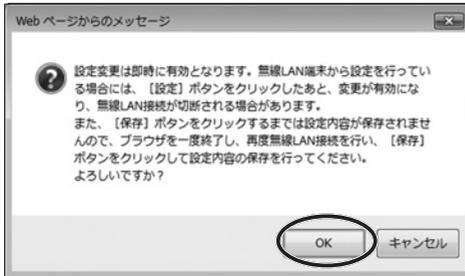
6

「設定」をクリックします。



7

内容をご確認の上、「OK」をクリックします。



8

画面左上の「保存」をクリックします。  
これで「ネットワーク分離機能を有効にする」方法は完了です。



## 第6章 eo光電話の設定方法

eo光電話をご契約をされている場合、「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の画面で、eo光電話の設定を行うことができます。

### 6-1章 eo光電話のお申し込み状態について

「eo光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面から、「eo光電話」→「基本設定」をクリックすると、現在のeo光電話のお申し込み状態がご確認いただけます。

※「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。



#### 項目の説明

##### eo光電話番号 1

①	電話番号	eo光電話でご利用中の電話番号が表示されます。
	状態	eo光電話お申し込み時は、「ご利用可能」と表示されています。

##### eo光電話番号 2

②	電話番号	2番号サービスをお申し込み時のみ、ご利用中の電話番号が表示されます。
	状態	2番号サービスをお申し込み時は「ご利用可能」、お申し込みでない場合は、「ご契約なし」と表示されます。

## 6-2章 eo光電話の設定（固定電話）

この章では、「eo光電話」の設定（固定電話）についてご案内します。「eo光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面から、「eo光電話」→「内線設定」をクリックすると、内線設定のトップ画面が表示されます。

※「eo光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。



項目の説明		
内線電話基本設定		
①	固定電話 1	本機器背面の「電話 1」に接続している固定電話の設定を行います。
	固定電話 2	本機器背面の「電話 2」に接続している固定電話の設定を行います。

eo光電話の設定方法

## 固定電話の設定方法

「固定電話1」「固定電話2」のうち、設定を行いたい方の「編集」をクリックします。

名称 ?	内線番号 ?	着信(番号1) ?	着信(番号2) ?	外線発信時電話番号 ?	コメント ?	編集 ?	削除 ?
固定電話1	1	○	—	番号1		編集	
固定電話2	2	—	○	番号2		編集	

「内線端末設定」の画面が表示されますので、各項目をご入力いただき、「設定」をクリックします。

画面左上の「保存」をクリックしてください。

固定電話1の設定 ?

1	内線電話番号 ?	<input type="text" value="1"/>
2	外線発信時の電話番号 ?	eo光電話番号1を使用 ▼ <small>※選択したeo光電話番号では常に着信を受けます。</small>
3	着信時通知(eo光電話番号1) ?	この番号への着信を受け取る ▼
4	着信時通知(eo光電話番号2) ?	この番号への着信を受ける ▼
5	割込み電話通知 ?	<input checked="" type="checkbox"/> 割込み電話を通知する ※サービス契約要
6	割込み電話番号表示 ?	<input checked="" type="checkbox"/> 割込み電話通知の電話番号を表示する
7	発信者番号通知 ?	<input checked="" type="checkbox"/> 自分の電話番号を通知する
8	発信者番号表示 ?	<input checked="" type="checkbox"/> 相手の電話番号を表示する
9	ダイヤル術間タイマー ?	4 ▼ 秒
10	コメント ?	<input type="text"/>

### 項目の説明

1	内線電話番号	内線番号として使用したい番号を「1～99」の数字で入力します。他の子機とは異なる数字を入れてください。
2	外線発信時の電話番号	2番号サービスをご利用の場合は、外線発信時に使用したい方の電話番号を選択します。外線発信を行わない場合は、「外線発信はしない」を選択します。
3	着信時通知 (eo光電話番号1)	<p>「eo光電話番号1」に着信した電話を受け取るかどうかを選択します。</p> <p>2で外線発信時の電話番号に「eo光電話番号1」を選択した場合は、自動的に「この番号への着信を受け取る」が適用されます。</p>

項目の説明		
④	着信時通知 (eO光電話番号2) ※1	「eO光電話番号2」に着信した電話を受けるかどうかを選択します。 ②で外線発信時の電話番号に「eO光電話番号2」を選択した場合は、自動的に「この番号への着信を受ける」が適用されます。
⑤	割り込み電話通知	オプションの「複数通話サービス(有料)」または「割込電話サービス(有料)」をお申し込みの場合、通話中に別の電話がかかってきたときに通知をするかを設定します。
⑥	割り込み電話番号表示	割込電話通知時に、相手先の電話番号を表示するかどうかを設定します。 オプションの「発信者番号表示サービス(有料)」および「複数通話サービス(有料)」または「割込電話サービス(有料)」をお申し込みの場合のみご利用いただけます。 ※キャッチホンディスプレイに対応した電話機が必要です。
⑦	発信者番号通知	外線発信を行った場合に、相手先に電話番号を通知するかどうかを設定します。 ※「発信者番号通知サービス(無料)」のお申し込みにかかわらず、本機能を有効にすると相手先に電話番号が表示されます。通知したくない場合は、必ずチェックを外してください。
⑧	発信者番号表示	オプションの「発信者番号表示サービス(有料)」をお申し込みの場合、着信時に相手先の電話番号を表示するかどうかを設定します。サービスをお申し込みの場合は、チェックを入れていただかないと発信者番号が表示されません。 ※ナンバーディスプレイに対応した電話機が必要です。
⑨	ダイヤル桁間タイマー	相手先の番号をダイヤルしている際、最後の番号を押した後、発信が開始するまでの待機時間を設定します。ここで設定した秒数の間に次のダイヤルが押されなかった場合に、発信が開始されます。
⑩	コメント	ほかの電話機と区別をするための名称を入力します。このコメントは「eO光多機能ルーター クイック設定Web」内のみで表示され、ご利用の電話機には表示されません。 例)「居間の電話機」「事務所の電話機」など

※1 「eO光電話番号2」のご利用は、2番号サービス(有料)をご契約時のみ有効となります。

## 6-3章 複数通話サービスご利用時の設定

オプションの「複数通話サービス」をお申し込みいただき、本機器に2台の電話機を接続していただくとeO光電話番号が1つでも、同時に2つの発着信が行えます。

「電話2」ポートに2台目の電話機を接続する場合、本機器の設定を変更する必要があります。

この章では、「複数通話サービス」ご利用時の設定についてご案内します。

### 「電話2」ポートの設定

「eO光多機能ルーター クイック設定Web」のトップ画面から、「eO光電話」→「内線設定」をクリックすると、内線設定のトップ画面が表示されます。

※「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の開き方は、21 ページをご覧ください。

「固定電話2」の「編集」をクリックします。

1

名称 ?	内線番号 ?	着信(番号 1) ?	着信(番号 2) ?	外線発信時電話番号 ?	コメント ?	編集 ?	削除 ?
固定電話 1	1	○	—	番号1		編集	
固定電話 2	2	—	○	番号2		編集	

「内線端末設定」の画面が表示されますので、各項目をご入力いただき、画面下部にある「設定」をクリックします。

設定が完了したら、画面左上の「保存」をクリックします。

項目の説明	
①	内線電話番号 内線番号として使用したい番号を「1～99」の数字で入力します。他の子機とは異なる数字を入れてください。
②	外線発信時の電話番号 「eO光電話番号1を使用」に変更します（初期値は「外線発信しない」になっています）。 ※「電話2」ポートより発信する必要がある場合には「外線発信しない」を選んでください。
③	着信時通知 (eO光電話番号1) ②で「外線発信しない」を選んだ場合のみ、この項目が変更できるようになりますので、「この番号への着信を受ける」を選択します。
④	割り込み電話通知 通話中にほかからの着信があった場合に通知を受けるときは、チェックを入れます
⑤	割り込み電話番号表示 割込電話通知時に、相手先の電話番号を表示するかどうかを設定します。 オプションの「発信者番号表示サービス(有料)」をお申し込みの場合のみご利用いただけます。 ※キャッチホンディスプレイに対応した電話機が必要です。

## 第7章 トラブルシューティング

本製品の設置・接続にあたってトラブルが起きたときや、疑問点があるときは、まずこちらをご覧ください。

ご確認いただいても改善しない場合は、裏表紙記載のEOサポートダイヤルへお問い合わせください。

### ！ ご注意ください

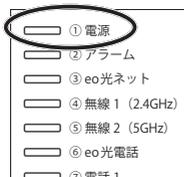
該当項目がない場合や、対処をしてもトラブルが解決しない場合は、本製品を初期化し、はじめから設定しなおしてみてください。

※初期化すると、すべての設定が初期値に戻りますので、ご注意ください。初期化する前に、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の「メンテナンス」画面の「設定値の保存&復元」にて現在の設定内容を保存すれば、初期化後に同設定画面にて復元することができます。

## ランプが正常に点灯（消灯）しない

### 症状

電源ランプが点灯しない



### 対策

電源が入っていない可能性があります。以下の点についてご確認ください。

1. ACアダプターが外れていたり、ACアダプターが破損していないかをご確認ください。
2. 本機器の電源を切ったあと、すぐに入れ直すと、電源が入らないことがあります。一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度お待ちいただいてから、入れ直してください。
3. 別のコンセントに差し込み直してみてください。

### 症状

アラームランプが赤色に点灯または点滅する



### 対策

#### ■ 赤色に点灯する場合

本機器が故障している可能性があります。一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。

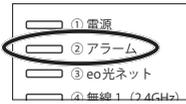
#### ■ 赤色に点滅する場合

インターネットの自動設定に失敗しています。以下の点についてご確認ください。

1. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。
2. 配線が間違っていないことをご確認ください。

## 症状

アラームランプが橙色に点灯する



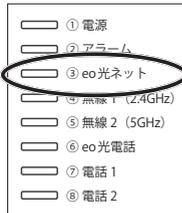
## 対策

新しいファームウェア (更新情報) が見つかりました。本機器のバージョンアップを行ってください。

バージョンアップの方法は「本機器のバージョンアップの方法」159ページをご覧ください。

## 症状

eo光ネットランプが消灯している



## 対策

「eo光無線ルーター機能」または「eo光無線ルーター機能」のお申し込みが確認できませんでした。

※本機器のルーター機能をご利用いただくには、お申し込みが必要です。

### ■ お申し込みいただいている場合

1. 配線が間違っていないことをご確認ください。
2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきしてから、再度電源を入れてください。

## 症状

eo光ネットランプが赤色に点灯する



## 対策

eo光ネットへの接続に失敗しています。

1. 配線が間違っていないことをご確認ください。
2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきしてから、再度電源を入れてください。

## 症状

無線1 (2.4GHz) ・無線2 (5GHz) のランプが消灯している



## 対策

eo光無線ルーター機能のお申し込みが確認できませんでした。

※本機器の無線ルーター機能をご利用いただくには、お申し込みが必要です。

お申し込みいただいている場合は、一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただきしてから、再度電源を入れてください。

## 症状

無線1 (2.4GHz) ・無線2 (5GHz) のランプが橙色に点灯する



## 対策

### ■ 無線1 (2.4GHz) のみ橙色に点灯する場合

※無線2 (5GHz) は緑色に点灯

本機器の2.4GHz帯の無線LAN通信が停止しています。動作させたい場合は、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を起動し、「無線LAN設定」→「無線LAN基本設定」をクリックして、「2.4GHz通信機能」の「使用する」にチェックを入れてください。詳しくは「4-2章 2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効 (無効) にする」81ページをご覧ください。

### ■ 無線2 (5GHz) のみ橙色に点灯する場合

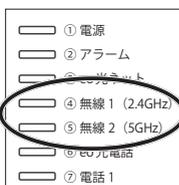
※無線1 (2.4GHz) は緑色に点灯

本機器の5GHz帯の無線LAN通信が停止しています。動作させたい場合は、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」を起動し、「無線LAN設定」→「無線LAN基本設定」をクリックして、「5GHz通信機能」の「使用する」にチェックを入れてください。詳しくは「4-2章 2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効 (無効) にする」81ページをご覧ください。

## 症状

無線1 (2.4GHz) のランプが赤色に点灯する

無線2 (5GHz) のランプが赤色に点灯・点滅する



## 対策

該当の帯域の無線LAN通信と干渉する電波を検出したため、干渉の影響の無いチャンネルを自動で探していません。

干渉の影響の無いチャンネルが見つかり次第、チャンネル設定が自動で変更され、完了するとランプが緑に変わります。ランプが緑に変わらない場合は、周囲に干渉電波が多いことが考えられるため、本機器の設置場所を変更するなど改善する場合があります。

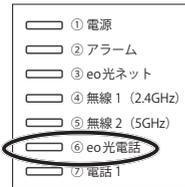
なお、本機能は「オートチャンネルセレクトモード」が有効な場合に限り動作します。

※DFSについては「オートチャンネルセレクトモード」が無効でも動作します。

DFSとは5GHz帯の無線LAN通信が気象レーダーなどに影響を与えないよう、使用する周波数帯を変更する機能です。

## 症状

eO光電話ランプが消灯している



## 対策

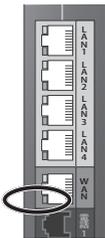
eO光電話のご契約が確認できませんでした。

### ■ お申し込みいただいている場合

1. 配線をご確認ください。
2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。

## 症状

機器裏面のWANポートのリンクランプが消灯している



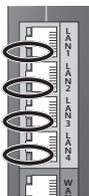
## 対策

回線終端装置やVDSLモデムと本機器の接続が確認できませんでした。

1. 本機器に接続している回線終端装置やVDSLモデムの電源が入っていることをご確認ください。
2. 本機器と回線終端装置やVDSLモデムが正しく接続されているかをご確認ください。LANケーブルをWANポートにカチッと音がするまで接続してください。  
※LANケーブルは本機器に付属しているものをご利用いただくことをおすすめします。
3. 本機器のACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。

## 症状

機器裏面のLANポートのリンクランプが消灯している



## 対策

LANケーブルを差し込んでいるLANポートのリンクランプが消灯している場合は、パソコンと正しく接続されていない可能性があります。

1. ケーブルが正しく接続されているかをご確認ください。LANケーブルをLANポートにカチッと音がするまで接続してください。
2. 本機器のACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。

## インターネットに接続できない(有線)

症状	インターネットに接続できない(有線)
対策	<p>「eO光ネット」ランプが緑色または橙色に点灯していることをご確認ください。点灯していない場合は、以下のことをお試しください。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 配線が間違っていないことをご確認ください。</li><li>2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただき、再度電源を入れてください。</li></ol> <p>※本機器の「ルーターモード」を無効にし、市販のルーターでインターネットの接続が行われている場合は、市販のルーターの設定が正しいかどうかをご確認ください。</p>
症状	ブラウザを起動すると、ダイヤルアップ画面が表示される
対策	<p>ブラウザの設定を変更してください。</p> <p>変更方法は「ブラウザの設定 (Windows)」32ページをご覧ください。</p>
症状	急にインターネットの接続ができなくなった
対策	<p>本機器を再起動することで状況が改善される場合があります。</p> <p>一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただき、再度電源を入れてください。</p> <p>「eO光ネット」ランプが緑色または橙色に点灯していることをご確認いただき、インターネットの接続をお試しください。</p>

## インターネットに接続できない(無線)

症状	本機器で無線接続できない
対策	<p>以下の点をお試しください。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>●「eO光ネット」ランプが緑色または橙色に点灯していることをご確認ください。 点灯していない場合は、本機器がインターネットへ接続できていません。「ランプが正常に点灯(消灯)しない」146ページの該当項目をご覧ください、ランプが正常に点灯する状態にしてください。</li><li>●無線1(2.4GHz)・無線2(5GHz)のランプが緑色に点灯していることをご確認ください。 消灯している場合は、無線ルーター機能のお申し込みが確認できません。「ランプが正常に点灯(消灯)しない」の「無線1(2.4GHz)・無線2(5GHz)のランプが消灯している」147ページをご確認ください。</li><li>●接続する無線LAN子機(パソコン・スマートフォンなど)の無線LAN機能が有効になっていることをご確認ください。 無線LAN機能は、パソコン本体のスイッチや、キーボードの特定の操作をすることで有効にできます。</li><li>●選択したネットワーク名(SSID)または暗号化キーが間違っている可能性があります。</li></ul> <p>お届け時のネットワーク名(SSID)および暗号化キーは、本機器同梱の「設定情報シート」または本機器側面に貼付のシールをご確認ください。</p>
症状	設定に必要なネットワーク名(SSID)・暗号化キーが分からない
対策	<p>お届け時のネットワーク名(SSID)および暗号化キーは、本機器同梱の「設定情報シート」または本機器側面に貼付のシールでご確認いただけます。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>■ネットワーク名(SSID)を任意の値に変更している場合 「4-4章 ネットワーク名(SSID)を変更する」87ページをご覧ください、ネットワーク名(SSID)をご確認ください。</li><li>■暗号化キーを任意の値に変更している場合 「4-6章 暗号化キーを変更する」99ページをご覧ください、暗号化キーを再設定してください。</li></ul> <p>※本機器を初期化していただくと、お届け時のネットワーク名(SSID)および暗号化キーが有効になります。ただし、初期化するとeO光多機能ルーターへお客さまが設定された情報が全て消去されます。ご注意の上、初期化を行ってください。</p>

症状	5GHz帯のネットワーク名 (SSID) が、接続する端末側で表示されない
対策	<p>無線2 (5GHz) のランプが緑色に点灯していることをご確認ください。</p> <p>■ 橙色に点灯している場合 5GHz帯の無線LAN通信が無効になっています。有効に変更してください。変更方法は「4-2章 2.4GHz通信 / 5GHz通信を有効 (無効) にする」81ページをご覧ください。</p> <p>■ 緑色に点灯している場合 本機器と無線LAN 接続をする端末 (パソコン・スマートフォンなど) が5GHz 帯の無線LAN通信に対応していない可能性があります。2.4GHz帯のネットワークをご利用ください。</p>
症状	特定の端末 (ゲーム機や古いパソコンなど) のみ無線で接続できない
対策	<p>端末の暗号化モードが本機器お届け時に設定されている「WPA2-PSK (AES)」に対応していない可能性があります。</p> <p>「WEP」などのセキュリティー強度の低い暗号化モードを利用する必要がある場合は、「セカンダリー SSID」を有効にいただき、パソコンなどが接続しているネットワークと分けてご利用ください。</p> <p>「セカンダリー SSID」の詳しいご案内は、「4-3章 セカンダリー SSIDを有効 (無効) にする」83ページをご覧ください。</p>
症状	SSIDが見つからない
対策	<p>無線1 (2.4GHz) ・無線2 (5GHz) のランプが緑色に点灯していても、SSIDのステルス機能が有効になっているとSSIDが見つかりません。</p> <p>SSIDステルス機能の設定を変更する方法は、「5-2章 SSIDステルス機能の設定」128ページをご覧ください。</p> <p>SSIDステルス機能を有効にした状態で無線LANの設定を行う場合は、「4-8章 無線LANを手動で設定する」107ページをご覧ください。</p>
症状	セカンダリー SSIDが見つからない
対策	<p>セカンダリー SSIDは、お届け時には無効になっています。必要な場合は有効に変更してください。</p> <p>「セカンダリー SSID」を有効にする方法は、「4-3章 セカンダリー SSIDを有効 (無効) にする」83ページをご覧ください。</p>

症状	本機器と無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）の電波状態が悪い
対策	<p>本機器と無線LAN端末（パソコン・スマートフォン）までの距離が離れている可能性があります。</p> <p>電波の届く範囲まで無線LAN端末を移動したり、本機器と無線LAN端末の向きを変えるなどして、電波状態を確認してください。</p> <p>なお、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」から、「無線LAN設定」→「無線LAN 詳細設定（2.4GHz）」または「無線LAN 詳細設定（5GHz）」で、「オートチャンネルセレクトモード」にチェックを入れていただくと、本機器が自動的に干渉の少ないチャンネルを選択して無線LAN通信を行うことができます。</p>

症状	本機器と無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）の接続が切れて安定しない
対策	<p>デュアルチャンネル機能、クワッドチャンネル機能（IEEE802.11acのみ）は無線の電波を複数束ねることで、速度を高速化する技術です。</p> <p>しかし、ご利用の周囲に同帯域を使用する無線LAN機器が多数存在する場合は、通信が不安定となり、接続が切断されたり、速度が不安定になる場合があります。</p> <p>デュアルチャンネル機能、クワッドチャンネル機能、ショートガードインターバル機能を有効にしている接続が安定しない場合は、これらの機能を無効にしてご利用ください。無効にする方法は、「eO光多機能ルーター（eo-RT100）の接続・設定方法」[Webマニュアル]（<a href="https://eonet.jp/p/31001/">https://eonet.jp/p/31001/</a>）をご覧ください。</p> <p>※ショートガードインターバルとは、送信されるデータの間隔を短くして（800ns⇒400ns）通信を高速化する技術です。</p>

症状	無線LANで接続すると速度が遅い
対策	<p>以下のことをお試しください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 本機器とは別の無線電波と干渉を起こしている可能性があります。「本機器と無線LAN端末（パソコン・スマートフォンなど）の電波状態が悪い」をご覧ください。</li> <li>2. ご利用のパソコン・スマートフォンなどの無線子機で対応している通信規格が、IEEE802.11ac・IEEE802.11nなどの速度の速い規格に対応していない可能性があります。</li> </ol> <p>本機器で対応している規格は、「eO光多機能ルーターが対応している無線規格と速度について」163ページをご覧ください。</p>

## 「eO光多機能ルーター クイック設定Web」が開かない

症状	192.168.0.1と入力しても「eO光多機能ルーター クイック設定Web」が表示されない
対策	<p>以下の点をお試しください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●ブラウザの設定を変更してください。 変更方法は「2-4章 パソコンとスマートフォンの設定」25ページをご覧ください。</li> <li>●本機器背面の「LAN (リンク)」ランプが緑色に点灯・点滅していることをご確認ください。 「LAN (リンク)」ランプが消灯している場合は、本機器とパソコンを接続しているLANケーブルを一度外していただき、再度接続し直してください。</li> <li>●本機器の「DHCP サーバー機能」が無効になっている可能性があります。 有効にさせていただく方法は、「3-3章 DHCPサーバー機能を有効 (無効) にする」66ページをご覧ください。</li> </ul> <p>※DHCP サーバー機能を無効にしたままご利用いただく場合は、ご利用の端末へ手動でIPアドレスを割り当てる必要があります。割り当てる方法は、「IPv4アドレスを固定に設定する方法」42ページをご覧ください。</p>
症状	ユーザー名とパスワードを要求される
対策	<p>「eO光多機能ルーター クイック設定Web」へログインする場合は、以下を入力してください。</p> <p>ユーザー名…「admin」 (固定)</p> <p>パスワード…「初回ログイン時にお客さまにて設定したパスワード」</p> <p>※パスワードを忘れた場合は、本機器を初期化することで、再設定をすることができます。初期化方法は、「3-6章 本機器を初期化する」72ページをご覧ください。</p> <p>※初期化すると、本機器がお届け時の状態に戻り、お客さまが設定された内容は全て消去されますのでご注意ください。</p>
症状	管理者パスワードを忘れた
対策	<p>本機器を初期化することで、再設定をすることができます。</p> <p>初期化方法は、「3-6章 本機器を初期化する」72ページをご覧ください。</p> <p>※初期化すると、本機器がお届け時の状態に戻り、お客さまが設定された内容は全て消去されますのでご注意ください。</p>
症状	「設定」をクリックしても状態が反映されない
対策	<p>設定後、「保存」をクリックしていない可能性があります。</p> <p>設定を変更した後は、「eO光多機能ルーター クイック設定Web」の左上の「保存」ボタンを必ずクリックし、設定を保存してください。</p>

症状	メニューをクリックしても「ご契約なし」と表示されて設定が行えない
対策	<p>該当の機能を利用するための契約を申し込まれていない可能性があります。</p> <p>「eo光多機能ルーター クイック設定Web」では、機能を利用するために必要な契約を申し込まれていない場合、設定が行えません。</p> <p>詳しくは、「2-3章 eo光多機能ルーター クイック設定Webの使い方」23ページをご覧ください。</p> <p>■お申し込みいただいている場合 本機器のACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。</p>

## eo光電話に関するトラブル

症状	eo光電話が使えない
対策	<p>本機器の「eo光電話ランプ」をご確認ください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「eo光電話ランプ」が緑色に点灯している場合 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。</li> <li>●「eo光電話ランプ」が消灯している場合 eo光電話のご契約が確認できませんでした。</li> </ul> <p>eo光電話をお申し込みいただいている場合は、以下をお試しください。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 配線が間違っていないことをご確認ください。</li> <li>2. 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。</li> </ol> <ul style="list-style-type: none"> <li>●「eo光電話ランプ」が赤色に点灯・点滅している場合 eo光電話サーバーとの接続に失敗しています。 一度ACアダプターを抜いていただき、10秒程度待っていただいてから、再度電源を入れてください。</li> </ul>

症状	自分の番号を相手に通知したい/したくない
対策	<p>「eo光多機能ルーター クイック設定Web」→「eo光電話」→「内線設定」→「編集」→「発信者番号通知」のチェックで「通知する/しない」を切り替えることができます。</p> <p>※eo光電話ご契約時に「通知する/しない」でお申し込みいただいていた場合でも、こちらで切り替えが可能です。</p> <p>※発信者番号通知サービス（無料）のお申し込み内容にかかわらず、本機能を有効にすると相手先に電話番号が表示されます。通知したくない場合は、必ずチェックを外してください。</p>

症状	相手の番号を表示されるようにしたい
対策	<p>発信者番号表示サービス（有料）のお申し込みが必要となります。</p> <p>また、お申し込みいただいている場合でも、本機器の設定が有効となっていない場合はご利用いただけません。（初期設定では有効となっています）</p> <p>「eO光多機能ルーター クイック設定Web」→「eO光電話」→「内線設定」→「編集」で、「発信者番号表示」の「相手の電話番号を表示する」にチェックを入れてください。</p> <p>※発信者番号表示サービスのお申し込み後、ご利用の電話機のナンバーディスプレイ機能を有効にさせていただく必要があります。</p> <p>※発信者番号表示サービスは、ナンバーディスプレイに対応していない電話機ではご利用いただけません。</p>

症状	電話の呼び出し音が鳴らない
対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「電話1」ポートに対して、複数台の電話機が接続されていないかをご確認ください。eO光多機能ルーターは「電話1」ポートに対して1台の電話機でしかご利用いただけません。1ポートに電話機を複数接続されている場合は接続台数を1台にして、再度ご確認ください。</li> <li>● 宅内電話配線が要因の可能性があります。 宅内電話配線をご利用の場合、宅内電話配線の長さや分岐数、品質により、電話のベルが鳴らないことがあります。付属の電話ケーブルを直接接続し、ご確認ください。</li> </ul>

症状	電話の呼出音が通常とは異なる / 電話に出ても無音で通話できない
対策	<p>発信者番号表示サービス（有料）をお申し込みいただいている場合、電話機のナンバーディスプレイ機能が有効でない可能性があります。</p> <p>ご利用の電話機のナンバーディスプレイ機能を有効にしてください。</p>

症状	FAXが送信/受信できない
対策	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ご利用のFAXをご確認ください。 eO光電話では、一般的なアナログ回線用FAX (G3FAX) はご利用いただけます。ISDN回線用の機器 (G4FAX) はご利用いただくことはできません。</li> <li>●電話ケーブルの差し込み口をご確認ください。 電話ケーブルの差し込み口を間違っている可能性があります。 ご利用のFAX機器によっては電話ケーブルの差し込み口が複数存在する場合があります。差し込み口が正しいかをご確認ください。</li> <li>●「電話1」ポートに対して、複数台の電話機が接続されていないかをご確認ください。eO光多機能ルーターは、「電話1」ポートに対して1台のFAXしかご利用いただけません。1ポートにFAXを複数台接続されたり、電話機と混在して接続された場合は、正常に送受信できない場合があります。</li> </ul>
症状	電話番号を最後まで押していないのに発信してしまう。
対策	<p>「eO光多機能ルーター クイック設定Web」にて「ダイヤル桁間タイマー」の値を変更することで、発信してからダイヤルまでの長さを調整できます。</p> <p>「eO光多機能ルーター クイック設定Web」→「eO光電話」→「内線設定」→「編集」→「ダイヤル桁間タイマー」の値を4秒～9秒の間で設定してください。 (初期値は4秒に設定されています)</p>

# 付録

## 同梱物の一覧

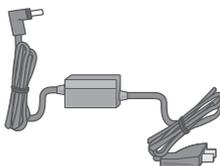
eo光多機能ルーターとともにお届けする同梱物です。

### eo光多機能ルーター同梱物 (箱内)

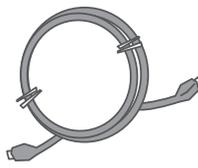
eo光多機能ルーター  
本体 / 縦置きスタンド



ACアダプター



LANケーブル  
(1本 0.5m)



電話ケーブル (2本 2m)



eo光多機能ルーター  
ご利用ガイド【詳細編】



本書です。詳細な設定をご案内しています。

お使いになる前に



安全にお使いいただくための  
注意事項をご案内しています。

設定情報シート



無線設定に必要な情報を記載したシートです。

eo光多機能ルーター  
ご利用ガイド【基本編】



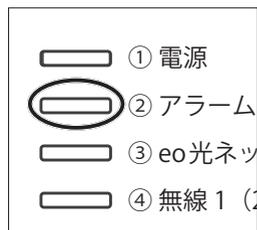
基本的な設定をご案内した  
マニュアルです。

## 本機器のバージョンアップの方法

本機器は、インターネット接続時に、自動的にeO光多機能ルーター管理サーバーにアクセスし、バージョンアップの必要がないかを確認します。

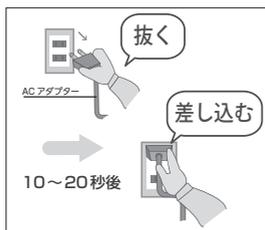
バージョンアップの必要がある場合は、本機器前面の「アラームランプ」が「橙色に点灯」しますので、点灯している場合は、以下の操作でバージョンアップを行ってください。

1



本機器前面の「アラームランプ」が「橙色に点灯」していることを確認します。

2



本機器のACアダプターを一度抜いていただき、10~20秒程度待っていただき、もう一度差し込みます。

3



しばらくお待ちいただいた後、「アラームランプ」が「消灯」していることを確認します。これで正常にバージョンアップが終了しました。

## 無線LANご利用時のセキュリティーに関するご注意

無線LANでは、LANケーブルを使用する代わりに、電波を利用して情報のやり取りを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続を行うことができます。しかし、電波が届く範囲であれば、壁などの障害物を越えた場所（ご自宅の外など）でも通信が行えるため、セキュリティー対策を行っていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

### ■通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、IDやパスワードまたはクレジットカード番号などの個人情報、メールの内容などの通信内容を盗み見られる可能性があります。

### ■不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）、特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）、傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）、コンピューターウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）などの行為をされてしまう可能性があります。

eO光多機能ルーターや市販の無線LAN機器には、これらの問題に対処するためのセキュリティー機能が備わっておりますので、その機能をご利用いただくことで、セキュリティー上の問題が発生する可能性は少なくなります。

セキュリティー対策を行わずに無線LAN通信を行った場合の危険性を十分にご理解いただいた上で、セキュリティー対策を行い、無線LAN通信を利用することをおすすめします。

セキュリティー対策を行わずに無線LAN通信を行った場合、または無線LANのセキュリティー機能が破られるなどの事情により、セキュリティーの問題が発生してしまった場合、弊社はこれによって生じた損害に対する責任は一切負いかねますのであらかじめご了承ください。

## EO光多機能ルーター ハードウェア仕様

項目	仕様		備考
WAN インタフェース	物理 インタフェース	8ピンモジュラージャック (RJ-45) × 1ポート	
	インタフェース	ブロードバンド接続ポート IEEE802.3 10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T	MDI / MDI-X自動切替可能 10BASE-Tは接続非推奨
	伝送速度	10Mbps / 100Mbps / 1000Mbps	自動認識 / 固定モード
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重	
LAN インタフェース	物理 インタフェース	8ピンモジュラージャック (RJ-45) × 4ポート	
	インタフェース	IEEE802.3 10BASE-T / 100BASE-TX / 1000BASE-T	MDI / MDI-X自動切替可能 10BASE-Tは接続非推奨
	伝送速度	10Mbps / 100Mbps / 1000Mbps	自動認識
	全二重 / 半二重	全二重 / 半二重	
無線LAN インタフェース	IEEE802.11a	周波数帯域 / チャンネル	[W52]5.2GHz帯 (5150-5250MHz) : 36 / 40 / 44 / 48ch ※屋内限定 [W53]5.3GHz帯 (5250-5350MHz) : 52 / 56 / 60 / 64ch ※屋内限定 [W56]5.6GHz帯 (5470-5725MHz) : 100 / 104 / 108 / 112 / 116 / 120 / 124 / 128 / 132 / 136 / 140ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
		伝送速度	54 / 48 / 36 / 24 / 18 / 12 / 9 / 6Mbps (自動フォールバック)
	IEEE802.11b	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz帯 (2400-2484MHz) / 1 ~ 13ch
		伝送方式	DS-SS (スペクトラム直接拡散) 方式
		伝送速度	11 / 5.5 / 2 / 1Mbps (自動フォールバック)
	IEEE802.11g	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz帯 (2400-2484MHz) / 1 ~ 13ch
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式
		伝送速度	54 / 48 / 36 / 24 / 18 / 12 / 9 / 6Mbps (自動フォールバック)
	IEEE802.11n	周波数帯域 / チャンネル	2.4GHz帯 (2400-2484MHz) / 1 ~ 13ch [W52]5.2GHz帯 (5150-5250MHz) : 36 / 40 / 44 / 48ch ※屋内限定 [W53]5.3GHz帯 (5250-5350MHz) : 52 / 56 / 60 / 64ch ※屋内限定 [W56]5.6GHz帯 (5470-5725MHz) : 100 / 104 / 108 / 112 / 116 / 120 / 124 / 128 / 132 / 136 / 140ch

項目		仕様	備考	
無線LAN インタフェース (つづき)	IEEE802.11n (つづき)	伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数 [HT20]56 [HT40]114、 MIMO (空間多重) 方式	
		伝送速度	2.4GHz帯 [HT20]:216.7/195/175.5/173.3/156/144.4/ 130/117/104/78 / 72.2 / 65 / 58.5 / 52 / 39 / 26 / 19.5 / 13Mbps [HT40]:450/405/364.5 / 360 / 324 / 300 / 270 / 243 / 216 / 162 / 150 / 135 / 121.5 / 108 / 81 / 54 / 40.5 / 27 / 13.5Mbps 5.2GHz帯 (W52)、5.3GHz帯 (W53)、 5.6GHz帯 (W56) [HT20]:216.7 / 195 / 175.5 / 173.3 / 156 / 144.4 / 130 / 117 / 104 / 78 / 72.2 / 65 / 58. 5 / 52 / 39 / 26 / 19.5 / 13 / 6.5Mbps [HT40]:450 / 405 / 364.5 / 360 / 324 / 300 / 270 / 243 / 216 / 162 / 150 / 135 / 121.5 / 108 / 81 / 54 / 40.5 / 27 / 13.5 / 6.5Mbps (自動フォールバック)	
	IEEE802.11ac	周波数帯域 / チャンネル	[W52]5.2GHz帯 (5150-5250MHz) : 36 / 40 / 44 / 48ch ※屋内限定 [W53]5.3GHz帯 (5250-5350MHz) : 52 / 56 / 60 / 64ch ※屋内限定 [W56]5.6GHz帯 (5470-5725MHz) : 100 / 104 / 108 / 112 / 116 / 120 / 124 / 128 / 132 / 136 / 140ch	
		伝送方式	OFDM (直交周波数分割多重) 方式 / 搬送波数、MIMO (空間多重) 方式	
			伝送速度	[HT20]:288.9 / 260 / 234 / 195 / 175.5 / 156 / 117 / 78 / 58.5 / 39 / 19.5Mbps [HT40]:600 / 540 / 486 / 405 / 364.5 / 324 / 243 / 16 2 / 121.5 / 81 / 40.5Mbps [HT80]:1300 / 1170 / 1053 / 877.5 / 702 / 526.5 / 35 1 / 263.3 / 175.5 / 87.8Mbps (自動フォールバック)
		アンテナ	送信3×受信3 (内蔵アンテナ)	
	セキュリティ	SSID、WEP (128/64bit)、WPA-PSK (TKIP、AES)、 WPA2-PSK (TKIP、AES) 11ac、11nはWPA-PSK (AES)、WPA2-PSK (AES) のみの対応		
電話ポート	物理 インタフェース	6ピンモジュラージャック (RJ-11) × 2ポート		
	選択信号	DTMF PB / DP10ppm / DP20ppm		
外形寸法		41 (W) × 152 (D) × 183 (H) mm	突起部分およびスタンドを除く	
動作電源電圧		AC100V ± 10% 50 / 60Hz	ACアダプター使用	
動作温度範囲		0℃～40℃		
動作湿度範囲		10%～90%	結露しないこと	
消費電力		最大24W		
質量 (本体)		約450g	スタンドを含む	
質量 (ACアダプター)		約280g		
電波規制		VCCIクラスB		

## eO光多機能ルーターが対応している無線規格と速度について

ここでは、無線の規格、周波数帯域、アンテナの数による速度の違いなどをご案内します。

### 無線の規格について

本機器では周波数の帯域や特徴の異なる「IEEE802.11ac」、「IEEE802.11n」、「IEEE802.11a」、「IEEE802.11g」、「IEEE802.11b」の5つの規格に対応しております。

まず、ご利用のパソコンや無線LAN子機、Wi-Fi対応機器がどの規格に対応しているかをご確認ください。

### 周波数帯域について

無線LANの規格によって、周波数帯域に「5GHz帯」「2.4GHz帯」があり、それぞれ特徴があります。

2.4GHz帯は、電子レンジやコードレス電話、Bluetooth、ワイヤレスヘッドフォン、無線方式のマウスやキーボードなどにも利用されているため、電波同士がぶつかって通信に影響を与える場合があります。

ご利用の機器が対応していれば、電波干渉に強い5GHz帯のご利用をおすすめします。

#### ● 周波数帯域の種類と特徴

周波数帯	5GHz帯	2.4GHz帯
特徴	電波干渉に強いが、対応機器が少ない。	電波干渉に弱く、通信が切れたり不安定になりやすいが、対応機器は多い。
対応している無線規格	11ac、11n、11a	11n、11g、11b

IEEE802.11ac、IEEE802.11nの無線規格で  
本機器が対応している帯域と速度について

規格	周波数	帯域	通信速度		
			受信×送信 (アンテナの数 MIMO方式)		
			1×1	2×2	3×3
IEEE802.11ac	5GHz	20MHz	86.7Mbps	173.3Mbps	288.9Mbps
		40MHz	200Mbps	400Mbps	600Mbps
		80MHz	433.3Mbps	866.7Mbps	1300Mbps
IEEE802.11n	5GHz/ 2.4GHz	20MHz	72.2Mbps	144.4Mbps	216.7Mbps
		40MHz	150Mbps	300Mbps	450Mbps

※ご利用の子機が無線規格と帯域、アンテナ数などを満たしていても、表記速度を保障するものではありません。あくまでも参考値としてご確認ください。

※ご利用の子機がどの帯域とアンテナ数に対応しているか弊社では把握できません。ご利用の子機の製造元へお問い合わせください。

※表記の速度はショートガードインターバルを有効にしている場合の参考値です。

※本機器では「80MHz」を「クワッドチャンネル」、「40MHz」を「デュアルチャンネル」と表記しています。

※クワッドチャンネルを無効にすると、帯域が「80MHz」から「20MHz」となり、デュアルチャンネルを無効にすると、「40MHz」から「20MHz」となります。

※通信速度より通信安定性を重視する場合は、クワッドチャンネル、デュアルチャンネル、ショートガードインターバルを無効にすることで安定する場合があります。

**!** ご注意ください

IEEE802.11acとIEEE802.11nについては、ご利用のパソコンや無線LAN子機、Wi-Fi対応機器が対応している「無線規格」「帯域」「アンテナ数」によって通信速度が大きく異なります。ご利用の機器の仕様をご確認ください。

IEEE802.11a、IEEE802.11g、IEEE802.11bの無線規格で  
本機器が対応している速度について

規格	周波数	通信速度
IEEE802.11a	5GHz	54Mbps
IEEE802.11g	2.4GHz	54Mbps
IEEE802.11b	2.4GHz	11Mbps

記載の速度はあくまでも規格値であり、無線通信における実際の通信速度は規格値よりも低下します。またご利用いただく環境や、利用される無線LAN子機、Wi-Fi対応機器などによっても通信速度は左右されますので、ご確認の上、ご利用ください。

# 索引

## 数字

2.4GHz ..... 5,6,13,80,148,151,161,163  
5GHz ..... 5,6,13,80,148,151,161,163

## A-Z

AES ..... 90,92,100,152,162  
DHCP サーバー機能 ..... 62,66,154  
EO光多機能ルーター (eo-RT100) の接続・設定方法 [Web マニュアル] ... 2  
EO光多機能ルーター クイック設定Web ..... 19,21,23,63,154  
EO光多機能ルーター 設定情報シート ..... 87,99,158  
EO光電話アダプター機能 ..... 6,24  
EO光電話の設定 (固定電話) ..... 141  
EO光電話ランプ ..... 13,149,155  
EO光ネットランプ ..... 12,147  
FAX ..... 157  
IEEE802.11ac通信 ..... 162,163,164  
IEEE802.11a通信 ..... 161,163,164  
IEEE802.11b通信 ..... 161,163,164  
IEEE802.11g通信 ..... 161,163,164  
IEEE802.11n通信 ..... 161,163,164  
IPv6 ..... 24  
IP アドレス固定設定 ..... 42  
LAN側 スピードランプ ..... 14  
LAN側 リンクランプ ..... 14,149  
MAC アドレスフィルタリング ..... 127,130  
SSIDステルス機能 ..... 127,128  
TKIP ..... 90,92,100  
WAN側 スピードランプ ..... 14  
WAN側 リンクランプ ..... 14,149  
WEP ..... 90,91,95  
Wi-Fi ..... 5  
WPS ..... 13,103

## ア行

アラームランプ ..... 12,146,147  
暗号化 ..... 90,92,95,99,127  
暗号化キー ..... 99  
オートチャンネルセレクトモード ..... 5,148,153

## カ行

各部の名称と働き ..... 12  
壁掛けの場合 ..... 16  
クワッドチャンネル機能 ..... 5,153,164

## サ行

再起動 ..... 62,70  
仕様 (ハードウェア仕様) ..... 161  
初期化 ..... 62,72,74

初期化ボタン	14
セカンダリー SSID	83,91
セキュリティ対策	90,127,160
設置する	15
設定の保存・復元	75

## タ行

ダイヤル桁間タイマー	143,157
縦置きの場合	16
つなぐだけネットスタート	5
デュアルチャネル機能	5,153,164
電源ランプ	12,146
電話1ランプ	13
電話2ランプ	13
同梱物の一覧	158
トラブルシューティング	146

## ナ行

ネットワークの設定 (Mac)	37
ネットワークの設定 (Windows)	25
ネットワーク分離機能	136
ネットワーク名 (SSID)	87,128

## ハ行

バージョンアップ	147,159
ハードウェア仕様	161
配線	7,8,9,10,11
発信者番号通知	143,155
発信者番号表示サービス	143,156
複数通話サービス	144
プライマリー SSID	83,91
ブラウザの設定 (Mac)	40
ブラウザの設定 (Windows)	32
返却方法	167

## マ行

無線1 (2.4GHz) ランプ	13,147,148
無線2 (5GHz) ランプ	13,147,148,152
無線 LAN	80,81,90,151,152,153,160,163,164
無線 LAN 仕様	163,164
無線 LAN セキュリティ	90,127,160
無線 LAN を手動で設定する	107
無線設定 (WPS) ボタン	13,103
無線ルーター機能	6,24

## ヤ行 / ラ行 / ワ行

有線ルーター機能	6,24
ランプ表示	12,13,14
ルーターモード	63
ログインパスワードの変更	68
割込電話サービス	143

## EO光多機能ルーターのご返却について

EO光多機能ルーターはレンタル品となりますので、EO光多機能ルーターでご利用の機能を解約される場合は、以下の方法でご返却をお願いいたします。なお、ご解約のお手続きについては、裏表紙記載のEOサポートダイヤルへお問い合わせください。

### EO光多機能ルーターのご返却方法

EO光多機能ルーターおよび付属のスタンド・ACアダプターを下記の宛先まで送付ください。なお、返却時の送料はお客様にてご負担をお願いいたします。

※返却物にお客さまの私物が混入されていた場合、受領後1カ月以内にお申し出がない場合、廃棄させていただきます。なお、私物の返却を求めるお申し出があった場合でも、返却の求めに応じられない場合があります。

※返送先住所への直接持ち込みには対応しておりません。

#### EO光多機能ルーター 返却先住所

住所： 〒552-0013

大阪府大阪市港区福崎2丁目3-29

ヤマト運輸(株)EOレンタル機器返却係

TEL： 0120-919-151



#### ! ご注意ください

以下の場合、購入代価相当額を請求させていただきますのでご注意ください。

1. EO光多機能ルーターを紛失・盗難もしくは水濡れ・全損された場合
2. お客様による輸送、移動時の落下、衝撃などによる故障
3. 使用上の誤り、あるいは不当な修理をされた場合
4. 火災、地震、風水害、そのほか天災地変、あるいは異常電圧などの外部要因に起因する故障
5. EO光ネットまたはEO光電話のご解約から1カ月を経過してもEO光多機能ルーターをご返却いただけない場合

※本製品の故障またはその使用によって生じた直接、間接の損害について、弊社はその責を負わないものとします。

#### ! ご注意ください

ファミリーパックをご利用のお客さまは、EO光多機能ルーターの返却をもってファミリーパックも解約となりますのでご注意ください。

# MEMO



# MEMO



# MEMO



## 登録商標一覧

本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部または全部を当社に無断で転載、複製、改変などを行うことは禁じられております。

- Wi-Fiは、Wi-Fi Allianceの登録商標です。
- MicrosoftおよびWindows、Microsoft Edgeは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- AppleおよびMac、Mac OS、SafariはApple Inc.の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- IOSは、Ciscoの米国およびその他の国における商標または登録商標であり、ライセンスに基づき使用されています。
- Google、Android、Google Play、Androidマーケット、Google ChromeはGoogle LLCの登録商標または商標です。
- Firefox®は、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

その他本書に記載する会社名、システム名、製品名、および商標は、各社の登録商標です。なお、本文中にはTMおよび®マークは明記していません。本書の記載内容は、2020年11月現在のものであります。

お問い合わせいただく前に、本書「第7章 トラブルシューティング」や「eOユーザーサポート」をご覧ください

暮らし あと押し



## eOユーザーサポート

各種オプションサービスのお申し込み、困ったときのよくあるご質問などは、eOユーザーサポートをご参照ください。

eOユーザーサポート → <https://support.eonet.jp/>



携帯電話からもアクセス!



## メールでのお問い合わせは

ホームページからのお問い合わせ URL → <https://support.eonet.jp/p/61002/>



## お電話でのお問い合わせは

eOサポートダイヤル <受付時間/年中無休9:00~21:00>

### ● eO光電話・LaLa Callから（通話料無料）

	戸建て	マンション
eO光ネットの各種操作・設定・ご利用トラブル	1131	1132
eO光ネットのサービスの変更・ご確認	1572	1573
その他のお問い合わせ	151	

オペレーター直通!

### ● その他のお電話から



**0120-919-151**

（携帯電話からもご利用いただけます）

**050-7105-6333**

（他社IP電話から）

※スムーズなご案内のため、登録証をお手元にご用意ください。 ※電話番号をよくお確かめの上、おかけください。  
※サービス向上のため、お客さまとの通話を録音させていただいております。

# eO光ネット

## ご注意

本書の内容の全部あるいは一部を当社に無断で転載あるいは複製することは禁じられています。

本書は、改良のため予告なく変更することがあります。

本書の表示価格は、すべて税込です。

本書の記載内容は、2023年2月現在のものです。